



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 437

記入日: 平成17年8月23日

調査者名: 石井 正子

要請番号 ( SL 243 - 05 - 0 - 02 )		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 石井 正子		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 医療機器 (コード 597)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 医療機器保守			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 英 語 ])			2	年度 次隊	
Medical Instruments	3	年度 次隊				
大分類: 保健・医療		分野:		プログラム名:		
中・小分類: 保健・医療		課題:				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 (現地公用語) Ministry of Health					
	2) 配属先名 (日本語) 医療機材維持管理局 (現地公用語) Department of Physical Assets Management (PAM)					
	3) 配属先所在地 首都( リロングウェ )から 方向 0 Km 首都リロングウェ 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( 約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マラウイ国内には、医療機器の保守管理及び修理を実施する作業所が4ヵ所(リロングウェ、プランタイヤ、ゾンバ、ムズズ)ある。リロングウェのカムズ中央病院の医療機材維持管理部門(PAM/Physical Assets Management referral maintenance unit central)は、マラウイ中部地区の公立病院全ての医療機器の保守管理及び修理を担当している。作業所と修理器具および研修施設はEUの援助で整備された。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 医療機器は、日本、イタリア、中国などから援助されたものが多くそれらの修理や保守管理の技術者を育成する為に本要請となった。簡単な修理により使えるようになる機器は多いと考えられ、同病院での修理技術指導により、眠っている機器を有効活用することは医療サービスの向上に繋がるものであり、派遣の意義は高い。 また、日本からの供与機材の保守管理のために製造元に部品の調達に関して連絡しても返事がないために十分な対応が出来ていないというのが現状であるため、調達方法の助言が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・マラウイ中部地区の公立病院全ての医療機器の保守管理及び修理を担当。 ・技術者への技術移転を行う。 ・医療機器の正しい使用方法や保守管理を利用者に指導することも含めて、修理技術者を育成する。 ・部品調達方法などに関する助言を行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープほか一般的な修理用機材					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術者4名。40歳～46歳前後。 医療機材維持管理課の課長は、ロンドンの大学院を卒業した技術者で20年の経験がある。					
	6) 業務で使用する言語 ◎ 英 語 (レベル: B ) ○ 語 (レベル: ) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
概 況 地 域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年 理由: 技術指導が必要なため					
	気候( サバンナ ) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 438

記入日: 平成17年12月11日

調査者名: 池田 昭調整員

要請番号 ( SL 328 - 06 - 0 - 23 )

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目 (コード 597)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
ドミニカ共和国	職種 医療機器	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	年度 次隊	19年 3月 から
	指導科目 医療機器保守 (現地公用語[ 西 語 ]) Equipos Medicos			2	年度 次隊	
				3	年度 次隊	
大分類: 保健・医療		分野: 保健・医療		プログラム名: 地域保健サービス強化プログラム		
中・小分類: 保健・医療		課題: 地方貧困層の健康改善				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 厚生省 (現地公用語) Secretaria de Estado de Salud Publica y Asistencia Social
	2) 配属先名 (日本語) 消化器疾患センター (現地公用語) Centro de Gastroenterologia
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km サントドミンゴ(首都) 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( )で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当配属先は、当国のトップレファラルとして位置づけられる国立総合医療機関であるルイスアイバル保険都市を構成する専門医療センターの一つであり、1990年に日本政府の無償資金協力により建設され、90年～96年までプロジェクト方式によるJICAの協力を受けた。消化器内科、同小児科、消化器救急科、外来検査部(内視鏡・X線)、他を擁し、消化器疾患に係る臨床、研究および専門医教育を実施している。2004年の外来患者数:38,031名、医師:50名、看護師:44名、検査技師:48名、予算:約160万米ドル。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、上記の通り日本の援助により設立・強化され、今や「日本病院」として知られるまでになっているが、保有する機材について、電力事情(不安定な電圧)、老朽化、不適切な使用及び維持管理の問題により故障が頻発し、修理に要する費用及び修理期間中仁失われる診療収入が嵩むことにより難しい病院経営を強いられている。このような状況から、特に故障が頻発し、かつ診療需要の多い内視鏡を中心とした各種医療器材について、修理センター所属の技術者が自前で修理できるようにするとともに、医療器材の適切な維持管理方法についても習熟させることによりセンターの自立的発展を確保すべく、シニア海外ボランティアの協力が要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 ●センターの技術者に対し、内視鏡(上部消化器、大腸消化器、十二指腸ビデオスコープ等)の修理技術を移転する。 ●センターの技術者及び医療スタッフに対し、上記機材に加え、超音波診断装置、X線撮影装置等も含めた医療器材の適切な維持管理方法についての指導を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 内視鏡他	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル リーダー(男性)他、保守要員6名 秘書1名	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: C ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験10年 理由: 指導員としての十分な経験が求められる ・
------	--

概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 18~33 ℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
----	---



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 439

記入日: 平成17年12月28日

調査者名: 松井 信晃

要請番号 ( SL 419 - 06 - 0 - 06 )

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目 (コード 597)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
サモア	職種 医療機器	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊	19年 3月 から
	指導科目 医療機器保守 (現地公用語[ 英 語 ])			2	年度 次隊	
	Medical Instruments			3	年度 次隊	
大分類: 保健・医療		分野: 保健医療		プログラム名: 医療サービスの向上		
中・小分類: 保健・医療		課題: 医療サービスの向上				

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 (現地公用語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) 保健省国立病院 (現地公用語) TTM Hospital, Ministry of Health
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km モトツア 主要都市( アピア市内 )までの交通手段及び所要時間( )で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 内科、外科、小児科、産婦人科、整形外科、歯科、精神科を擁する任国最大の国立病院。ベッド数200床、医師約30数名、看護師約130名。シンガポールの援助で2005年人工透析施設が開設された。オーストラリア、NZ、WHOなどのさまざまな援助を受けている。JICAボランティアはJOCV3名(視聴覚教育、歯科技工士、歯科衛生士)、SV3名(歯科医師、栄養士、薬剤師)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 保険医療制度の未整備な任国では非常に安価な医療を政府が国民に提供しておりそのためTTM病院に係る経費も膨大なものとなっている。財政難から恒常的な人員不足であり、医療機材や施設の整備には多くの課題を抱えている。そのため、TTM病院としても医療機材の保守管理や適時の修理、また、適切な施設管理による経費削減を狙い、これまで別であった施設管理部と機材整備課を統合し、人材不足を補うと共に、効率的な予算の執行を図りたい。そのため、施設機材の保守管理要員の再教育と、メンテナンス体制の整備のため経験のある人材の要請があった。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・医療機材の定期点検、保守管理システムの整備 ・病院施設の点検、保守管理システムの整備 ・保守管理要員の能力向上のための指導 ・保守管理、修理に必要な部品、消耗品等の調達支援 ・必要なスキルアップの為にワークショップの開催調整及び関連短期ボランティアの要請開拓 ・JICA他事業との連携調整(研修、フォローアップ等)	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 レントゲン機材、臨床検査室検査機材、歯科治療機材、コンプレッサー、非常用発電機等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 7名、20-40代、課長レベルは大卒、そのほかは専門学校または高卒レベル、	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験10年 理由: ・
------------------	---

概 地 況 域	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 25-32 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
------------------	--



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:  
**通番: 440**

記入日: 平成18年7月5日

調査者名: 松本 マツノ

要請番号 ( SL 316 - 06 - 1 - 03 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 松本 マツノ		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
チリ	職種 言語聴覚士 (コード 519)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input type="radio"/> 2年 <input checked="" type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	JOCV 年度 次隊	
	指導科目 言語聴覚士			2	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 西 語 ]) Terapeuta de Lenguaje			3	年度 次隊	
大分類: 社会福祉		分野: 社会的格差の是正		プログラム名: 社会的弱者支援		
中・小分類: 社会福祉		課題: 障害者の地域リハビリの促進				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 厚生省 (現地公用語) Ministerio de Salud					
	2) 配属先名 (日本語) 国立リハビリテーションセンター (現地公用語) INRPAC					
	3) 配属先所在地 首都 ( サンティアゴ市内 ) から 方向 Km 首都圏州ペニャロレン区 主要都市 ( サンティアゴ市内 ) までの交通手段及び所要時間 ( で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 結核の療養所として1920年に開所し、1940年代より小児麻痺障害児に対するリハビリサービスを開始。1998年から医療サービスの他、臨床研究、教育、研修を行う国内唯一のリハビリ分野の第三次高度医療施設として機能している。1998年に 作業療法士、1999年には、義肢補装具作製のJOCVの派遣があった。また、2000年～2005年「身体障害者リハビリテーション」技術協カプロジェクトが実施された。年間予算は1億8千万円。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターは、技術協カプロジェクトを通じて取り入れた神経発達アプローチによる治療を行っている。その中でも言語療法部門において、更に同アプローチについてのスタッフの知識向上、言語障害、嚥下障害のある患者への治療改善、また、言語聴覚士スタッフへの研修及び地域リハビリにおける同分野の介護者育成のためのカリキュラム改善が引き続き必要とされ要請が挙げられた。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 言語障害・嚥下障害を持つ小児患者診察におけるアドバイス 2. 研究所内のリハビリチーム (運動療法士、作業療法士、言語聴覚士、心理学、小児歯科医、ソーシャルワーカー) への支援 3. 言語療法分野の人材育成に関するアドバイス 4. 患者介護研修プログラム策定へのアドバイス 5. 准看護師へのアドバイス					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 発声スピーチビューワー (Viewer III for Windows-IBM)、嚥下治療セット、言語刺激セット、インピーダンスオージオメトリー (Madsen-Model Zodiac 901P.121394)、聴覚テストルーム、病室ADL支援用具、心理的言語能力評価キット、言語療法機器					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 言語療法ユニット : 男性1名、女性4名、ユニット長 (C/P) 大学卒 20代～40代		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: C ) <input checked="" type="radio"/> 又は 英 語 (レベル: B ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・実務経験15年 理由: 経験に富む人材を求めているため ・言語聴覚士 理由: 業務を遂行するため					
概地域	気候 ( 地中海気候 ) 気温 ( 4～30 ℃位 )	電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 441

記入日: 平成18年7月12日

調査者名: 市川勝洋

要請番号 ( SL 031 - 06 - 1 - 07 )		● JV⇔SV振替可		記入日: 平成18年7月12日		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
マレーシア	職種 ソーシャルワーカー (コード 530)	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2年 ● 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 福祉施設運営			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ マレイ 語 ])			2	年度 次隊	
Advisor of Vocational Department	3	年度 次隊				
大分類: 社会福祉		分野: 人的資源開発		プログラム名: 社会福祉関連人材能力向上		
中・小分類: 社会福祉		課題: 社会的弱者の福祉向上				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 非政府組織 (NGO)					
	(現地公用語) NGO					
	2) 配属先名 (日本語) スリムンガシセンター					
	(現地公用語) Seri Mungashi Centre					
配属先概要	3) 配属先所在地 首都 (クアラルンプール) から 東 方向 1800 Km					
	コタキナバル 主要都市 (コタキナバル) までの交通手段及び所要時間 ( 車 で約 0.5 時間)					
配属先概要	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア)					
	1981年に設立されたデイケアセンターで、主に知的発達障害児・者に対して、早期療養や特殊教育、就労支援など幅広いサービスを提供している。サバ州内における知的障害を持つ人たちのための福祉増進、自立支援を行なう中核的民間団体である。 過去、カナダ、英国、豪州のボランティア受入経験あり。JOCVは過去6代にわたり養護、理学療法士、ソーシャルワーカーの部門で協力してきた。生徒数約150(6歳~30歳)名、教員数23名 年間予算約60万リングギット(1800万円)					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)					
	同センターには、過去7代に渡り理学療法士、養護、ソーシャルワーカーの協力隊員が活動してきたため、ある程度の技術移転は進んだが、今後は成人を対象とした職業訓練部門の拡充やジョブコーチの育成強化等を目ざしている。また、学校運営のためのマーケティングや募金・寄付金集めといった活動などに対しても的確な助言のできる人材が不足しており、センター長に対して的確なアドバイスのできる経験豊富なシニア海外ボランティアの要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 通所型総合福祉施設である同センターの運営全般に対して具体的に下記のような助言・協力を行なう。 ○ 成人知的障害者の就労支援に対する助言 ○ 運営資金の調達のため、企業からの寄付金ルートの開拓 ○ 職場環境の改善指導 ○ 総合福祉施設運営のために必要な業務全般					
要請概要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 職業リハビリテーションセンター責任者 職業訓練部門指導員 (リサイクルペーパー部門 (以前は陶芸、ペーカリー、木工部門があったが現在はリサイクルペーパー部門のみ)) 一般就労支援担当者 等		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: A ) ○ マレー 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 実務経験8年 理由: ・ 大学卒 (関連学部) 理由:					
概況	気候 ( 熱帯雨林 )	気温 ( 25~30 ℃位 )	電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:  
**通番: 442**

記入日: 平成18年1月2日

調査者名: 杉本聡子

要請番号 ( SL 040 - 06 - 0 - 04 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 杉本聡子		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 ソーシャルワーカー (コード 530)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 ソーシャルワーカー			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 英 語 ])			2	年度 次隊	
Social Worker	3	年度 次隊				
大分類: 社会福祉	分野: 社会サービスの充実と住民のエンパワーメント		プログラム名: 女性・社会的弱者エンパワーメント			
中・小分類: 社会福祉	課題: 女性・社会的弱者の社会的地位向上					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性省 社会福祉評議会 (現地公用語) Ministry of Women, Children and Social Welfare/Social Welfare Council					
	2) 配属先名 (日本語) サートサート (現地公用語) Sath Sath					
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km カトマンズ市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( )で約 0.1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、2001年に設立されたストリートチルドレン支援を目的としたNGO。カトマンズ市を中心に、住む場所が定まらず、ゴミ集め等で生計を立てる十代の子供たちに対し、衛生や保健に関する基本的な知識やサービスの提供、家族や社会に戻るための啓発活動、職業訓練を行っている。宿泊施設のないセンターを運営し、昼間子供たちが自由に出入りして洗濯や料理、学習ができる環境を整えている。現在はILO(国際労働機関)の支援により、職業訓練プロジェクトを実施中。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は設立から5年しか経たない若い組織であるが、ストリートチルドレンの更正、安全、市民権の確保に向けた啓発活動を行う一方、ノンフォーマル教育のプログラムを独自に作り上げてきた背景がある。特にストリートチルドレン自身が主体的に行っている野外劇やラジオ番組製作等の取り組みは、子供達が自らの足跡や内面を見つめ、再び社会に戻るきっかけとなる活動として、周囲からも高く評価されている。こうした教育的活動を支援し、また識字教育などの新しい教育プログラムの開発を支援するなど、これまでの活動に対して助言できる経験豊かなアドバイザーを必要としている。					
	2) 期待される具体的業務内容 SVは配属先のリソースセンターにおいて以下の活動を行う 1) 施設で行う教育活動、カウンセリングに関する助言・実践指導を行う 2) 配属先による自立生活プログラム等、これまで配属先が形成してきた対ストリートチルドレンの取り組みを体系化し、改善するための支援を行う 3) ストリートチルドレンに適した教育モデルの形成を支援する					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 リソースセンターには、庭、小さなグラウンド、勉強部屋、自由に使える休憩室、キッチンなどの設備が整っている。					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 代表1名、スタッフ8名(うち半数はストリートチルドレン出身)、ボランティア6名 スタッフ内訳: カウンセラー1名、施設運営1名、プログラムマネージャー1名、ストリートエデュケーター2名、フィールドワーカー2名、会計1名 ボランティア内訳: ラジオ番組ボランティア5名、ストリートシアター関連1名			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 指導経験10年 理由: 実践的な知識が必要のため ・ 55歳以下 理由: 体力が必要					
概況	気候( 温帯 ) 気温( 0~30 ℃位 )	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ○ JOCV ○ 日青 ● SV ○ ES )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 443

記入日: 平成17年8月16日

調査者名:

要請番号 ( SL 205 - 05 - 0 - 02 )

○ JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
ボツワナ	職種 ソーシャルワーカー (コード 530)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊	19年3月 から
	指導科目 児童カウンセリング (現地公用語[ 英 語 ])			2	年度 次隊	
	Counseling/Clinical Psychology			3	年度 次隊	
大分類: 社会福祉		分野: エイズ対策		プログラム名: エイズ対策に関わる人材の育成		
中・小分類: 社会福祉		課題: HIV/AIDSの予防とケア				

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 (現地公用語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) エイズ・性感染症局カウンセリング課 (現地公用語) AIDS/STD Unit, Counseling Sub Unit
	3) 配属先所在地 首都( ハボロネ )から 方向 Km ハボロネ 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ボツワナはHIV感染率が世界で最も高い国の一つである。(2001年調査では成人の38.6%、25~29歳男性では48.4%) そのため、HIV/AIDSを国家の非常事態と宣言、国家開発計画においても、その対策に重点をおいている。保健省のエイズ・性感染症局は、エイズ対策に関わる主要機関の一つであり、地方自治省に設置されたAIDS局と連携しながら、全国で展開されている様々なプログラムの方策を立案、実施している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カウンセリングはどのエイズプログラムにあっても重要な位置を占めており、これまで、カウンセリングのためのガイドラインの作成、医療従事者などを対象とした研修会の実施、カウンセリング用スペースを確保するためのキャビン設置などの取組が行われてきた。2008年までの国家開発計画の中では、カウンセリングの質の向上が明記されている。しかし、カウンセリングの中でも、児童臨床心理学を基にしたカウンセリングは、その専門家欠如のために、確固としたガイドラインが確立されていない。そのため、小児・児童の患者や感染者に対するカウンセリングは個々のカウンセラーの経験や知識のみで行われているのが現状である。よって、ボランティア派遣が要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 児童カウンセリングに係る現状調査 2. 調査内容の分析及びガイドラインの作成 3. 研修用教材の開発 4. フィールドでの研修実施	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: A ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	<ul style="list-style-type: none"> <li>大卒 理由: C/P資格と同等</li> <li>実務経験20年 理由: 指導にあたるため</li> </ul>

概 地 況 域	気候( サバンナ ) 気温( 5-40 ℃位) 電気( ☑ 安定 □ 不安定 □ なし )
	電話( ☑ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし ) 水道( ☑ 安定 □ 不安定 □ なし )



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 444

記入日: 平成18年6月29日

要請番号 ( SL 322 - 06 - 1 - 01 )

JV⇔SV振替可

調査者名: 佐野 雄一

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
コスタリカ	職種 ソーシャルワーカー (コード 530 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊	19年 3月 から
	指導科目 プログラム運営 (現地公用語[ 西 語 ])			2	年度 次隊	
	Planificacion de Proyectos			3	年度 次隊	
大分類: 社会福祉		分野: 市民生活の質の向上		プログラム名: 社会的弱者支援		
中・小分類: 社会福祉		課題: 公正で安全な社会の実現				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ナショナル大学 (現地公用語) Universidad Nacional					
	2) 配属先名 (日本語) ナショナル大学教養学科 (現地公用語) Universidad Nacional, Escuela de Estudios Generales					
	3) 配属先所在地 首都( San Jose )から 方向 11 Km エレディア県アウロラ 主要都市( エレディア )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.3時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立ナショナル大学は1973年に新しい分野への開発研究、社会に貢献しうる人材育成を目的に設立され、教養学科の基本使命は、社会問題の解決に向けた研究、及び社会が必要とする教養ある人材育成となっている。国立ナショナル大学には、継続して日本語教師の隊員を派遣しているが、教養学科へのJICA支援はこれまでに行われていない。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国民の平均寿命は78.5歳(2003年データ)であり、先進国並みの水準にある。60歳以上の人口は急激に増加し、年平均増加率は4%となっている。極めて急速に高齢化社会に向かっており、2050年には全人口の25%以上が65歳以上の高齢者で占められるとの推計が出ていることから、近年高齢化社会に向けた国造りの重要性が叫ばれている。 本案件のプロジェクトサイトとなる「アウロラ高齢者福祉センター」は、ナショナル大学高齢者支援プログラム、エレディア市役所の協力のもと、地元コミュニティの高齢者への様々なサービスを提供することを目的としており、現在センター立ち上げ準備が進められている。本件は同センターの効果的な運営及び高齢者福祉全般に係る計画策定のためのボランティア派遣要請である(センター自体は1年以内に稼働する予定)。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・高齢者の心の健康促進のための諸活動の計画・実践 ・高齢者及び家族を対象としたワークショップの計画・実施(民芸品製作、自然療法、運動、食事療法等) ・高齢者福祉センターの収入源となる生産活動の実践を受けたプログラムの作成(民芸品、手工芸品、絵画、彫刻等) ・高齢者センターの効果的運営に係る助言					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、コンピューター					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚 女性 45歳 コスタリカ大学語学科卒、コスタリカ大学院老人学			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: A ) ● 又は 西 語 (レベル: B ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 高齢者活動支援経験 理由: 高齢者の協力プログラム支援に必須					
概 地 況 概	気候( 温暖 ) 気温( 25 ℃位)		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					





平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 445

記入日: 平成18年1月26日

調査者名: 木屋 信明

要請番号 ( SL 367 - 05 - 1 - 01 )

JV⇄SV振替可

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
ペルー	職種 ソーシャルワーカー (コード 530 )	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊	19年 3月 から
	指導科目 高齢者福祉			2	年度 次隊	
	(現地公用語[ 西 語 ]) Asistencia de Tercera Edad			3	年度 次隊	
大分類: 社会福祉		分野:		プログラム名: 基礎的保健医療改善		
中・小分類: 社会福祉		課題:				

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) (現地公用語) —
	2) 配属先名 (日本語) ペルー日系人協会 神内先駆者センター (現地公用語) Asociacion Peruano Japonese, Centro Recreacional Ryoichi Jinnai
	3) 配属先所在地 首都( リマ市 )から 方向 Km リマ市ヘススマリア区 主要都市( リマ市 )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ペルー日系人協会は、日本文化に関する広報活動、日本語教育等の文化活動、総合病院運営等の医療福祉活動等に取り組み、年間予算は7,635千米ドル。神内先駆者センターは、日系1・2世の高齢者に対して日本語による福祉事業を行っている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
配属先であるペルー日系人協会神内先駆者センターの活動は、日系1・2世の高齢者(主に健康者)に対するレクリエーション活動が中心であり、それらは主婦を中心としたボランティアによって行われている。ボランティアのレクリエーション活動に関する技能向上への意欲は高いものの、それを指導する人材が不足しているため本要請がなされた。

2) 期待される具体的業務内容  
神内先駆者センターの高齢者福祉ボランティア及びエマヌエル協会のボランティアに対して、高齢者レクリエーション活動に関する指導・アドバイスを行う

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 神内先駆者センター 部長(70歳代、女性、非常勤) 常勤職員9名、非常勤役員14名 高齢者福祉ボランティア(主婦中心)40名程度 エマヌエル協会(日系高齢者居住施設) ボランティア10名程度	6) 業務で使用する言語 <input type="radio"/> 日本 語 (レベル: A ) <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル: B ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
--	--

資格条件  
条件(資格、免許、性別)及びその理由  
・ 高齢者福祉の実務経験  
理由: 現地ボランティアに対する指導には不可欠  
・ 中南米滞在経験  
理由: 安全上の理由による

概地域況  
気候( 温暖 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気(  安定  不安定  なし )  
電話(  インターネット可  通話可  不良  なし ) 水道(  安定  不安定  なし )



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  ES )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 446

記入日: 平成16年9月1日

調査者名: 磯野 光夫

要請番号 ( SL 037 - 06 - 0 - 19 )

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目 (コード 532)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
モンゴル	職種 養護	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	年度 次隊
	指導科目 養護 (現地公用語[ モンゴル 語 ]) Nukhun Sergeekh			2	年度 次隊
	3			年度 次隊	
大分類: 社会福祉		分野: 市場経済を担う制度整備・人材育成		プログラム名: 基礎教育行政支援プログラム	
中・小分類: 社会福祉		課題: 教育行政、教員研修制度、指導法改善			

配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化科学省 (現地公用語) Ylcin Bolobcrol Soel Jinjlef Yhaani Yam
	2) 配属先名 (日本語) バヤンズルフ第55学校 (現地公用語) Bayanzurkh 55-r Dund Sarguuli
	3) 配属先所在地 首都( ウランバートル )から 方向 Km ウランバートル市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( )で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 障害児教育を受け持つウランバートル市内の4つの学校の1つで、教員56名、職員20名、生徒約600名。1~8年は障害児学級が中心で、9、10年は一般の8年制学校卒業生を対象とした職業訓練が中心。8割は知的障害を有し、うち3割は言語障害・肢体障害等との複合障害(車椅子使用者は20名、トイレ等介助を必要とする児童は少数)。他の2割は健常児であるが、様々な事情で学習が遅れている。また全体的に知的障害のレベルは軽度な児童が多い。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モンゴルでは、障害者支援など福祉に係る分野での行政の立ち遅れ・社会的認識の低さが顕著である。障害児教育の分野では、養護教諭を育成する専門課程がなく、現在の養護教諭のごく一部がロシア等で専門教育を受けたに過ぎず、多くの教諭はカリキュラムの一部で簡単な講義を受けたのみである。そのため、障害児教育などの認識・レベルは低い状態であり、教育法・教材などは拙劣な状態である。また、日本も含め西欧型の障害児教育導入の必要性も認識されつつある。配属先は、ウランバートル市内で障害児教育を行っている4校のうち一つであるが、このような状況から教育レベル向上のために、シニア海外ボランティアによる指導要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 1) 同僚教師への障害児教育に関する指導。 2) 同学校に設置予定の一般教師、父母を対象とした「障害児教育相談センター(仮称)」での助言。 3) 他機関(「障害児を持つ親の会」、「Save the children」)と共同で行う障害児教育セミナーでの指導。 なお、セミナーについては、地方での開催も想定される。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 機
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 55学校教師(ほとんどの教師が、障害児教育に関する専門教育は受けていない) 大卒、20~40歳代
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 (レベル: C ) <input type="radio"/> モンゴル語 (レベル: C ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 現場での豊富な経験 理由: ・
概況	気候( 大陸性気候 ) 気温( 30~-30℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 447

記入日: 平成18年6月20日

調査者名: 杉本聡子

要請番号 ( SL 040 - 06 - 1 - 04 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		記入日: 平成18年6月20日		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 養護 (コード 532)	○新規 ○交替 2代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 知的障害者教育(自閉症)			1	年度 次隊	19年3月 から
	(現地公用語[ 英 語 ])			2	年度 次隊	
Nursing of Disabled People	3	年度 次隊				
大分類: 社会福祉	分野: 社会サービスの充実と住民のエンパワメント	プログラム名: 女性・社会的弱者エンパワメント				
中・小分類: 社会福祉	課題: 女性・社会的弱者の地位向上					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性児童社会福祉省 (現地公用語) Ministry of Women, Children and Social Welfare					
	2) 配属先名 (日本語) 知的障害者福祉協会 (現地公用語) Association for Welfare of Mentally Retarded (AWMR)					
	3) 配属先所在地 首都( カトマンズ )から 方向 Km カトマンズ市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( 時間で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、知的障害者に対する総合的なサービスを行うことを目的に、1981年の国際障害者年に設立された全国組織の民間団体。1985年には政府公認の機関として登録された。全国22地域に32のセンターをもち、センターを通じて予防、知識、早期介入による発達改善の実践のプログラムを知的障害者に提供してきた。教育省(特殊教育評議会)、女性省の他加盟団体やNGOから資金協力を受けており、年間予算は約100万ルピー(約1万4千ドル)。2005年から運営形態を学校に変更したが、協会としての活動も続けている。過去にSV1名、KOICAボランティア1名を受け入れている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国において知的障害者福祉が遅れている最大の原因は、障害に対する無知による偏見である。なかでも自閉症児/者に関する知識のある者は皆無に近く、知的障害者の大きな割合を占める自閉症者の発達可能性が阻害されている。この状況を踏まえ、2004年からSV(知的障害者教育)が同協会に派遣され、自閉症に絞った活動を行った。訓練スタッフや親を対象としたワークショップや教材開発、マニュアル作成などにより、配属先を中心とした一部の団体には自閉症に関する知識が蓄積され共有されたが、加盟団体に広く浸透するには至っていない。自閉症児に対し適切な教育ができずにいる団体は未だに多く、配属先は自閉症に対応できる人材の育成と技術普及の面で引き続きSVの協力を必要としている。					
	2) 期待される具体的業務内容 (1) 自閉症児/者の親への指導・助言方法を提供する (2) スタッフへの実践指導を通して、知的障害児への教育・訓練方法を技術移転する (3) 配属先の自閉症に関するカウンセリング機能、トレーニングシステムの改善を図るためのサポートを行う また、余力があれば (4) カトマンズ盆地外のAWMR加盟団体への指導も行う(例:ワークショップの開催など) ※知的障害者教育の分野で同時期に活動する長期SV1名との緩やかな連携および情報交換が望まれる。 ※「TEACCH」手法に基いて指導ができる必要がある。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テレビ、DVDプレーヤ、ラジカセ、OHP、カメラ 施設にはトランポリンや歩行訓練用の訓練道具もいくつかある。					
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長兼校長1名(40歳代後半)、教師・トレーナー5名(年齢、経験、知識に大きな幅がある)の内、校長と教師2名(共に15年以上の経験、30歳代半ばと60歳代)が主たるカウンターパートとなる。 他には、ヘルパー2名、スクールバスのドライバー1名がいる。				6) 業務で使用する言語 ◎ 英 語 (レベル: B ) ○ 語 (レベル: ) * JVIは派遣前訓練指定言語をチェック * SVIは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験5年 理由: 豊富な知識・経験が要求されるため ・ TEACCHの知識 理由: 最も求められている知識であるため					
概地域	気候( 温帯 ) 気温( 0 - 35 ℃位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  ES )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 448

記入日: 平成18年7月20日

調査者名: 山本 夏子

要請番号 ( SL 310 - 06 - 0 - 24 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		記入日: 平成18年7月20日		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	職種 養護 (コード 532)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	<input type="radio"/> JOCV	<input type="radio"/> SV/短期等	
	指導科目 養護			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 西 語 ]) Educacion Especial			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 社会福祉	分野: 人間の安全保障	プログラム名: 障害者支援プログラム				
中・小分類: 社会福祉	課題: 社会開発					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educacion y Culturas					
	2) 配属先名 (日本語) 代替教育課 (現地公用語) Direccion General de Educacion Alternativa					
	3) 配属先所在地 首都( ラパス )から 方向 0 Km ラパス県ラパス市内 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( 約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同課は識字教育を含む成人教育、特殊教育、生涯教育を担当する部門であり、2004年10月よりシニア海外ボランティア1名が特殊教育の分野で活動中。同課の予算は主にユニセフ、オランダからの資金援助によっていたが、本年1月の新政権発足により省庁改編が行われ、組織改編も実施された。この為、現時点では各国ドナーも状況を静観している状態で、外国援助・予算に関しては不透明。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAボリビアでは2005年より開始された障害者支援プログラムにおいて、ボランティア主体の「特殊教育カリキュラム作成プロジェクト」と、技術協力プロジェクト「ラパス市障害者登録実施プロジェクト」が実施されている。現在派遣中の特殊教育SVはこれらプロジェクトの立案段階から関わり、同プログラムの中心的立場を担っている。今後は「特殊教育カリキュラム作成プロジェクト」において、教育省のカリキュラム編成班と共に、隊員が活動しているパイロット校での経験を基に、平成20年までに聴覚・知的障害児教育のカリキュラムを作成することが計画されており、現在派遣中のSVの後任要請に至った。尚、障害者支援プログラムを統括する専門家派遣を平成19年度に検討している為、同専門家との連携も必須。					
	2) 期待される具体的業務内容 教育省代替教育課カリキュラム編成担当者、関連職種隊員と協力し、以下の活動を行う。 ● 知的障害、聴覚障害のセンターにおける現地教師への研修会実施(学級運営、個別指導計画、指導技術等) ● 知的障害児、聴覚障害児教育のカリキュラムのモデル作成 ● 養護分野の協力隊員と連携し、現地人教師の指導法改善 ● 視覚障害児、肢体不自由児教育への支援方法の模索					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、スキャナー、プリンター、ビデオカメラ(三脚)、特殊教育に関する専門書					
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 代替教育課課長 男性 50代(カウンターパート) カリキュラム編成班(現在教育省にて編成中) パイロット校(知的障害)教員 60名 パイロット校(聴覚障害)教員 40名			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 語 (レベル: A ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 養護学校での経験10年 理由: 教育指導主事の役割を担うため ・					
概況	気候( 高地乾燥 ) 気温( 5-25 ℃位 )		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  ES )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:  
**通番: 449**

記入日: 平成17年12月22日

調査者名: 石濱由美子/石井

要請番号 ( SL 349 - 05 - 1 - 10 )		○ JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ホンジュラス	職種 養護 (コード 532)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 補聴検査・器具製作			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 西 語 ]) Audioprotesista y Plotesis			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 社会福祉	分野: 人的資本への投資	プログラム名: 保健医療・水サービス向上				
中・小分類: 社会福祉	課題: 保健医療サービスへのアクセス向上					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国際協力庁 (現地公用語) SETCO: Secretaria Tecnica de Cooperacion Internacional					
	2) 配属先名 (日本語) 障害者のためのリハビリと社会参加基金 (現地公用語) FUHRIL					
	3) 配属先所在地 首都( テグシガルバ )から 方向 Km テグシガルバ市内 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( 約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1983年設立のNGO。総会を構成するのは25名の委員で(健全者・障害者とも)、その中から執行部員が選出される。有給スタッフは17名(14名がテグシガルバの本部、3名がダンリの支部)。2004年の収入は87千米ドル。2004年の受益者は、のべ1200人。聴覚障害者へ対する検査サービス、補聴器の製造・販売、有機栽培・販売を通じたリハビリ・職業訓練、安価で質の良い車椅子の製作・販売、それを通じたリハビリ、廃棄物を利用した機能訓練、手工芸品製作・販売を通じたリハビリおよび社会参加、コンピュータを利用したリハビリサービス、など。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 心身障害者の社会参加のためのリハビリを目的として、上記事業内容の活動を行っている。現在、聴覚障害者や難聴者のために、その簡易検査サービス、および病院から検査結果を持参した人のための補聴器作成(補聴器本体ではなく、それを耳に装着させるための型を製作)している。 担当者は、聴覚補助器具の知識を、専門学校などで長期的にわたって教育を受けたわけではなく、コスタ・リカにおいてその研修を受けたのみに留まっているため、適切な検査の仕方や、補助具の製作方法の技術向上が望まれることから、本要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 聴覚検査向上のためのアドバイス ・ 聴覚補助装置製作にかかるアドバイス ・ 聴覚機能訓練技術アドバイス					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 聴覚検査機材、補聴器装着具製作材料、そのための電子レンジ					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 聴覚機能検査および補聴補助器具製作を専属に担当している職員は1名。当該機関で12年間勤務している。聴覚補助器具の知識を、専門学校などで長期的にわたって教育を受けたわけではなく、コスタ・リカにおいてその研修を受けたのみ。		6) 業務で使用する言語 ● 西または 語 (レベル: C ) ● 英 語 (レベル: B ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 .					
概地域況	気候( 通年温暖 ) 気温( 18~35 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 450

記入日: 平成18年7月13日

調査者名: 石濱由実子

要請番号 ( SL 349 - 06 - 1 - 03 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ホンジュラス	職種 養護 (コード 532)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 自閉症児(者)治療教育 (現地公用語[ 西 語 ])			1	年度 次隊	19年 3月 から
	Atencion de Incapacitados (Minusvalidos)			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 社会福祉	分野: 人的資本への投資		プログラム名: 保健医療・水サービス向上			
中・小分類: 社会福祉	課題: 保健医療サービスへのアクセス向上					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国際協力庁 (現地公用語) SETCO: Secretaria Tecnica de Cooperacion Internacional					
	2) 配属先名 (日本語) 自閉症者支援協会 (現地公用語) Asociacion Hondurena de Apoyo al Autismo (Apo-Autis)					
	3) 配属先所在地 首都( テグシガルバ )から 方向 Km テグシガルバ市内 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 自閉症者支援協会(Apo-Autis)は1997年に活動を開始した。会員は約150名。自閉症児(者)を対象とした協会。常勤スタッフ(半日勤務も含む)は4名。そのうち3名が指導員。現在、通所者は23名。年齢は4歳~18歳。訪問対象は70名(含む通所児/者。年齢は4歳~29歳)。なお、遠距離在住児/者の訪問は現在行っていない。財源は、国からの補助金、及び政府関連機関からの補助金、会員家族からの月謝など。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は、2005年から2年間に亘り「自閉症児/者の環境適応のための行動形成」を目的に、集団、個別、木作業に関わる指導、及び学校・家庭の訪問に関わる指導を行ってきた。自閉症児/者の指導に必要な知識-発達段階、及び行動特徴の捉え方、段階・特徴に応じた目的及び課題設定法、また必要教材の作成/整備等の技術移転を行い、スタッフと共に指導を実践し、現在漸く治療教育の基礎ができたところである。 当国における自閉症専門施設は当協会だけであり、自閉症ケアの先駆者的役割を果たすためにも、基礎レベルにあるスタッフの知識レベルの向上及び、実施技術の向上を目的として、継続した助言者が必要である。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 配属当初は、配属先で実施されている指導の観察や補佐を通じて、配属先や派遣国の当該分野に関する状況を把握する。 ・ 個別指導: 言語と視知覚を中心とした段階別プログラム作成法、特徴に応じた実施法の助言 ・ グループ指導: 音楽や運動活動を中心とした段階別集団プログラム作成法、実施法の助言 ・ 評価面接: CARS・DSM-IVを参考にした観察法、評価法への助言 ・ 保護者: 自閉症の特徴、対応法(含:行動変容)を中心とした講習会のサポート及び助言 ・ スタッフ勉強会のサポート及び、スタッフ養成法への助言					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 視覚教材(紐通し・型はめ/絵合わせパズル等)、言語教材(具体物、カード類)、楽器(電子ピアノ・タンバリン・ギロ等)、ラジカセ、テレビ、ビデオデッキ、コピー機、ラミネート加工器・電動糸鋸					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 個別指導・訪問指導・初回面接担当スタッフ(30代男性 心理学者 教諭免許保持) グループ指導・個別指導担当スタッフ(50代男性 特殊教育 教諭免許保持) 個別指導・初回面接担当スタッフ(40代女性 初等教育 教諭免許保持)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: C ) <input checked="" type="radio"/> 又は 英 語 (レベル: B ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 .					
概況	気候( 通年温暖 ) 気温( 17~35 ℃位 ) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  IS )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 451

記入日: 平成18年1月31日

調査者名: 大河原洋一

要請番号 ( SL 364 - 05 - 1 - 24 )

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目 (コード 532)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
パラグアイ	職種 養護 指導科目 特殊教育 (現地公用語[ 西 語 ]) Educacion Especial	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	年度 次隊
				2	年度 次隊
				3	年度 次隊
大分類: 社会福祉		分野:		プログラム名: 教員養成・教育インフラ整備	
中・小分類: 社会福祉		課題:			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educacion y Cultura
	2) 配属先名 (日本語) 特殊教育局 (現地公用語) Departamento de Educacion Especial
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km アスンシオン市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( )で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同局では、局長以下事務部門と技術部門に23名の職員が勤務する。全国には地方養護学校、養護学校併設校等があり、勤務する教職員は約600名である。これまでに3名のSVが局長直属のアドバイザーとして派遣された。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまでに派遣された3名のSVは、1) 全国の特殊教育の教育内容、方法の改善と教員の資質向上および教員養成学校での講座の実施、2) モデルとしての公立職業訓練センターの改善と各地域での作業所づくりの方向付け、3) 就学保証プロジェクトを2地域で実施(委員会形成、調査、就学相談、学級作り)、4) 特殊教育推進の社会基盤として各NGOおよび保護者たちとの連携促進、を行ってきた。さらには、MERCOSUR、UNESCOとの教育政策上の連携にも寄与した。特殊教育部は、これらの技術協力が今後更に必要となるとして後任が申請されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ① 特殊教育全般に係る総合的な指導と助言。 ② 心身障害者に対する就学保証の推進にかかる指導助言。 ③ 就学教育の推進と拡充への指導。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 関連書籍、パソコン	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術アドバイザーとして、局長(大卒56歳)、調整官(大卒、精神科医、54歳、技官)を指導対象者とする。	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: B ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 特殊教育経験10年 理由: ・ ・	・ スペイン語2級程度 理由: ・
------	--	-------------------------

概況	気候( 亜熱帯 ) 気温( 2~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
----	---



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  HS )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 452

記入日: 平成18年7月14日

調査者名: 古川 順

要請番号 ( SL 745 - 06 - 1 - 01 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
キルギス共和 国	職種 養護 (コード 532 ) 指導科目 特殊教育 (現地公用語[ キルギス 語 ]) Defectology	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	1 年度 次隊			19年 3月 から	
2 年度 次隊					
3 年度 次隊					
大分類: 社会福祉	分野: 貧困削減支援	プログラム名: 障がい者エンパワメント			
中・小分類: 社会福祉	課題: 障がい者の社会進出の促進				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育科学青年政策省 (現地公用語) Ministry of Education, Science and Youth Policy				
	2) 配属先名 (日本語) キルギス国立大学 (現地公用語) Kyrgyz State University Named after Arbaev				
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ビンケク市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( )で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 旧ソ連時代の1952年に教育大学として設立。現在は、約10の学部からなる総合大学で、1000人以上の教授、講師陣を擁し、およそ1万5千人の学生が在籍している。このうち、障害者教育学部(Faculty of Defectology)には、26人の教師と約600人の学生が在籍している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1984年に障害者教育学部が設立され、特殊教育・言語療法・聴覚障害児教育・臨床心理学の4分野をカバーしている。この中で、特殊教育に関しては旧来の講義内容にとどまり、昨今の障害児と健常児とのインクルーシブ教育やインテグレーション教育に十分対応できていない現状である。教授・講師陣がこれらの教育法を積極的に学び、当国において展開できるように今回の要請が挙げた。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・教授・講師陣に日本及び先進国の特殊教育の理論を指導する。 ・学生に対しても最新の特殊教育理論を講義する。 ・当国の障害児教育の現状をリサーチし、当国における障害児教育が全体的にレベルアップできるように支援する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学部長助手(女性、臨床心理学者)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: A ) ○ ロシア 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大学での教育経験 理由: ・				
概 地 況 概	気候( 内陸性気候 )	気温( -20~35 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		





平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  IS )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 453

記入日: 平成18年5月10日

調査者名: 山本 昭夫

要請番号 ( SL 010 - 06 - 1 - 05 )

JV⇄SV振替可

国名	職種 / 指導科目 (コード 598 )	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
カンボジア	職種 労働衛生	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊
	指導科目 労働市場調査 (現地公用語[ 英 語 ]) Labor Market Survey			2	年度 次隊
				3	年度 次隊
大分類: 社会福祉		分野: 経済・産業振興		プログラム名: 民間セクター振興支援	
中・小分類: 労働		課題: 民間セクター開発			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働職業訓練省 (現地公用語) Ministry of Labor and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) 労働市場情報局 (現地公用語) Department of Labor Market Information
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km プノンペン市内 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( )で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2004年7月の省庁改編で新規に設置された省で、労働・職業訓練関係を全て管理運営する省となり、3つの総局の下に13の局をもっている。その局の一つがこの労働市場情報局で、カンボジア国内の労働に関する情報の収集・分析を担当しており、カンボジア人の海外労働等の情報管理も担当することになっている。スタッフ総勢31名。今後の技術者養成のニーズを把握するのに必要な情報の収集・分析を行っている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 労働職業訓練省は、2004年7月の省庁改変で教育青年スポーツ省、社会事業省、婦人問題・退役軍人・青年厚生省の労働・職業訓練部門を統一して新規に設置された。それまで分散して業務を行っていたため、統一した1つの局で労働情報を管理するためには、そのノウハウ、システム構築等が未だ不十分なため、日本へ技術支援を要請してきた。内戦の終焉、和平締結という治安正常化の中で、技術習得はこれからの若い世代にとって経済活動に参加する上で重要な意味を持つことから、SVに寄せられる期待も高い。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・労働統計作成に必要な技術を指導する ・調査を実施し、データの収集・分析を行い報告書を作成する技術を指導する ・カンボジア国内の労働情報を集積・蓄積・更新するシステムの構築 ・Webサイトなどを利用した情報公開システムの構築 ・カウンターパートへの統計処理技術の移転	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター式、事務用品	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート、男性、年齢30代、2名、経験4-7年、チーフクラス、留学経験あり	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 労働統計実務10年 理由: カウンターパートへの指導 ・ 大卒 理由: 本省勤務
------	---

概地域	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 28-40 ℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
-----	---



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
通番: 454	

記入日: 平成17年7月13日

調査者名: 内山貴之

要請番号 ( SL 243 - 05 - 1 - 11 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 労働衛生 (コード 598 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	○ 2年 ● 1年 ○ ヶ月	JOCV		SV/短期等
	指導科目 労災アドバイザー (現地公用語[ 英 語 ])			1 年度 次隊	19年 3月 から	
	Chief Technical Advisor in Compensation			2 年度 次隊		
3 年度 次隊						
大分類: 社会福祉	分野:	プログラム名: プログラム外				
中・小分類: 労働	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働・職業訓練省 (現地公用語) Ministry of Labour and Vocational Training					
	2) 配属先名 (日本語) 労働災害補償委員会 (現地公用語) Compensation Commission, Ministry of Labour and Vocational Training					
	3) 配属先所在地 首都( リロングウェ )から 方向 0 Km リロングウェ 主要都市( リロングウェ )までの交通手段及び所要時間( で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 労働災害補償委員会は、業務災害による労働者の負傷、疾病、障害又は死亡に対して迅速かつ公正な保護をするため、必要な保険給付を行い、また、被災労働者の社会復帰の促進、被災労働者及びその遺族の援護を目的としている。予算は9百万マラウイクワチャ(8百万円相当)であり、労働・職業訓練省予算の3%を占める。日本も含め外国の援助は特にない。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) (職種/指導科目: 労災アドバイザー) マラウイには現在約7万人の労働者が存在するが、その労働災害における補償制度は十分ではなく、被災労働者が十分保護されているとはいえない状況にある。労働災害補償委員会は労働災害補償基金の設立を計画しているが、同分野における十分な知見、経験を有した人材がいなかったことからシニア海外ボランティアが要請された。					
	2) 期待される具体的業務内容 (1) 労働災害補償基金設立のために必要な技術的助言・指導。 (2) 労働災害補償委員会職員の能力強化のための技術的助言及び指導。  社会保障制度、労働災害補償、労働行政等における20年程度の実務経験があれば望ましい。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: A ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 .					
概況	気候( サバンナ )	気温( 10-30 ℃位 )	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 455

記入日: 平成17年7月13日

調査者名: 内山貴之

要請番号 ( SL 243 - 05 - 1 - 10 )

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目 (コード 598 )	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
マラウイ	職種 労働衛生	● 新規 ○ 交替 1 代目	○ 2年 ● 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊
	指導科目 労働安全衛生アドバイザー (現地公用語[ 英 語 ])			2	年度 次隊
	Chief Technical Advisor in OSH			3	年度 次隊
19年 3月 から					
大分類: 社会福祉		分野:		プログラム名: プログラム外	
中・小分類: 労働		課題:			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働・職業訓練省 (現地公用語) Ministry of Labour and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) 労働安全衛生局 (現地公用語) Directorate of Occupational Safety and Health
	3) 配属先所在地 首都( リロングウェ )から 方向 0 Km リロングウェ市 主要都市( リロングウェ )までの交通手段及び所要時間( で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 各種の労働災害防止対策や労働者の健康確保対策を担当している部局であり、働く人々の安全と健康の確保を目指している。同局の予算は1,200万マラウイクワチャ(1,100万円相当)であり、労働・職業訓練省予算のおよそ5%を占める。日本も含め外国の援助は特にない。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) (職種/指導科目:労働安全衛生アドバイザー) 同局は上記の通り各種の労働災害防止対策や労働者の健康確保対策を担当している(具体的には労働安全衛生に係る計画、調査、労働現場の登録、監査、労働災害及び病気の調査等)が、定員21名のところ実員10名といった慢性的な人員不足や、各種必要な研究・実験施設等の不足等の理由によりその役割を十分果たしているとはいえない状況にある。同局の機能向上を図るため、シニア海外ボランティアが要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 (1)労働安全衛生局における問題点の抽出。 (2)労働安全衛生局の職員に対する指導・助言。 (3)労働安全衛生局の機能向上のために必要な支援計画の立案。  なお、労働安全衛生分野における20年程度の実務経験があれば望ましい。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 10名	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: A ) ○ 語 (レベル: )  *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 .
------	-------------------------

概況	気候( サバンナ ) 気温( 10-30 ℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
----	---



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:  
**通番: 456**

記入日: 平成18年7月7日

調査者名: 丸田隆弘調整員

要請番号 ( SL 328 - 06 - 1 - 15 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ドミニカ共和国	職種 労働衛生 (コード 598)	○新規 ○交替 3代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV		
	指導科目 労働安全衛生 (現地公用語[ 西 語 ]) Seguridad e Higiene Ocupacional			1	年度 次隊	19年3月 から
				2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 社会福祉		分野: 貿易		プログラム名: 貿易投資促進		
中・小分類: 労働		課題: 貿易投資				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 職業技術訓練庁 (現地公用語) INFOTEP (Instituto Nacional de Formacion Tecnico Profesional)					
	2) 配属先名 (日本語) 職業技術訓練庁北部センター (現地公用語) INFOTEP Norte					
	3) 配属先所在地 首都( サントドミンゴ )から 北 方向 180 Km サンチャゴ市 主要都市( サンチャゴ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ドミニカ共和国内の労働市場に対しニーズに即した職業技術訓練を行い、技術者養成を行う国家レベルの中核機関。訓練生は14歳から30歳を中心に、幅広い年齢層から募集され、多様な訓練コースの設定を行っている。2006年予算 RD\$1,065,470,000ペソ(約US\$3.3百万ドル)正職員518名、契約職員1,813名、本部以外に訓練センターを4ヶ所に持つ。サンチャゴ市は第2の都市である。よって北部センターはそのうちの代表的な位置を占めている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 首都サントドミンゴの本庁でこれまで3代、北部事務所で現在2代目のSVが継続して活動中である。労働安全衛生の重要性をかんがみ、北部地域の活動の定着と多くの外部協力企業への安全活動支援、及び企業指導部門の労働安全衛生指導員のレベルアップのための活動がなされてきた。現在、労働(休業)災害の大幅減少の成果が出ているが、成果の普及定着には引き続き協力を必要としている。					
	2) 期待される具体的業務内容 1、労働安全マネジメントシステム(MS)(国際基準)の導入指導 2、企業指導部門及び労働安全責任者のレベルアップ指導(労働災害減少につながる実効性のある指導) 3、「安全第一」という意識の定着活動(INFOTEP職員100名、生徒500名) またINFOTEP外部協力校への労働安全システムの指導					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル INFOTEP対象者2名 1、労働安全衛生部門マネージャー 工学士 26歳 2、コンサルティング部門職員 工学士 30歳  北部地域の企業経営者と労働安全責任者に対して、C/Pと共に指導する。			6) 業務で使用する言語 ◎ 西 語 (レベル:B ) ◎ 又は 英 語 (レベル:B ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ マネジメントシステム審査員 理由: 活動上必要 ・					
概況	気候( 亜熱帯海洋性気候 ) 気温( 22~33℃位 ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <b>通番: 457</b>
--------	-------------------------------

記入日: 平成18年7月9日

調査者名: 安藤 毅

要請番号 ( SL 010 - 06 - 1 - 01 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
カンボジア	職種 幼児教育 (コード 696)	◎新規 ○交替 1代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV		
	指導科目 幼稚園教育			1	年度 次隊	19年3月 から
	(現地公用語[ 英 語 ])			2	年度 次隊	
Kindergarten Teacher	3	年度 次隊				
大分類: 社会福祉		分野: 社会セクター開発		プログラム名: 教育の質とアクセス向上プログラム		
中・小分類: 社会福祉		課題: 公平な教育機会の確保と質の向上				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・青年・スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education, Youth and Sport					
	2) 配属先名 (日本語) 就学前教育局 (現地公用語) Department of Early Childhood Education					
	3) 配属先所在地 首都( プンベン )から 方向 Km プンベン 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( 約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2002年10月に創設された新しい部局。現在年間5万ドルの予算にて、①都市と各地方の公立幼稚園の教師レベル向上、②家庭教育の向上、③幼稚園に通えない児童を対象とした8週間の小学校入学前研修制度の普及を主に活動中。幼稚園教諭の質の向上や地方での教師不足問題、カリキュラムの改訂など同局が抱える問題は多いが、UNICEFなどの単発的な支援しか得られていない。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同局はたち遅れたカンボジアの幼児教育発展のため、及び小学校教育を円滑化させるうえでも重要との見地から発足したが、予算不足、スタッフ不足により、計画どおりの政策実施には程遠いのが現状である。特に地方における幼児教育においては、教師不足と現職教師の質の低さをどう改善するかという点で抜本的な改革が望まれている。初代SVは幼稚園教諭としての経験を活かしつつ、これら各課題を包括的に検討し、中期的な対応策の立案作業に参加することになる。また、講義中心であるカリキュラム改訂に向けた準備として、現行のカリキュラムが抱える問題点や課題を明確化する作業や、日本の幼稚園カリキュラム紹介などをとおして教師の質の向上プログラムにかかわることも求められる。					
	2) 期待される具体的業務内容 1) 都市、地方(州、郡、村レベル)の幼稚園教育の実態を把握し、幼稚園教育発展に向け様々な情報を分析する 2) 幼稚園教諭のレベル向上を目的としたセミナーや研修会の立案に参加し、中期的戦略を検討する 3) 家庭教育の重要性を都市や地方レベルで普及するため、若い親を対象とした教育指導内容やその普及法などについて中期計画の立案に参加する 4) 小学校入学前研修制度のプログラム見直しや、普及に向けた実施計画案へのアドバイス 5) 現行幼稚園カリキュラムの課題点を探り出し、新しいカリキュラム策定にむけた足場をつくる作業など					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、パソコン等					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ数40名(うち女性25名)、カウンターパート(予定)副局長(女性)40代後半		6) 業務で使用する言語 ◎ 英 語 (レベル: B ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 幼稚園教諭免許 理由: カウンターパートへ指導するため ・ 実務経験20年 理由: 実務経験が各種計画策定時に必要なため					
概地域	気候( 熱帯モンスーン )	気温( 25-40 ℃位 )	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄  
 現職教員特別参加制度:  
**通番: 458**

記入日: 平成17年12月22日

調査者名: 杉本聡子

要請番号 ( SL 040 - 06 - 0 - 06 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 幼児教育 (コード 696)	●新規 ○交替 1代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 幼児教育(ECDファシリテータ)			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 英 語 ])			2	年度 次隊	
Nursery Education	3	年度 次隊				
大分類: 社会福祉		分野: 社会サービスの充実と住民のエンパワーメント		プログラム名: 「EFA万人のための教育」支援		
中・小分類: 社会福祉		課題: 公平で質の高い教育機会の普及				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性省 社会福祉評議会 (現地公用語) Ministry of Women, Children and Social Welfare/Social Welfare Council					
	2) 配属先名 (日本語) セトグランズ (現地公用語) Seto Gurans National Child Development Services (Training and Resource Centre)					
	3) 配属先所在地 首都(カトマンズ市)から南方向隣接 Km ラリトプール市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( 約 0.1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ネパールでは「万人のための教育」支援の一環として、2001年から教育省が就学前児童を対象とした早期幼児開発(ECD)プログラムが各地で実施されているが、1979年から配属先(NGO)では既にECDに焦点を当てた教師トレーニングやモデルセンター設立に関わっており、ECDを推進する政府、国際NGOと良好な協力関係を築いている。1997年からセーブ・ザ・チルドレン・ノルウェーの支援を受け、全国的にECD推進員の養成研修やモデルセンター作りを展開している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先が実施するECDファシリテーター対象のトレーニング期間は1年間であり、研修3ヶ月→実践(現地におけるECDセンターの設立等)→モニタリング・フォローという流れとなっているが、20年以上も同じカリキュラムと教材を使用しており、研修に新しい要素を加えつつ、内容を見直していく必要性が生じている。こうした背景から、配属先の指導者に対して、日本的な幼児教育の手法や教材を紹介することができ、また、研修カリキュラムを改善する知識を持つ経験豊かなSVを要請するに至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 1) 配属先の教師指導者に対し、日本的な幼児教育手法を紹介し、実践的なトレーニングを行う 2) 既存のトレーニングパッケージ(カリキュラム)についてのフォローアップ、モニタリング、評価活動をサポートする					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 モデル教室、講義室、執務室等がある。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理事長: 1名 トレーナー: 8名(学歴: 教育学士、博士) その他に経理、書類整理等の支援スタッフ: 7名			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 幼稚園教諭/保育士 理由: 実践のみならず理論的な知識を有することが必要 ・ 実務経験5年 理由: 実践的な知識は必須					
概況	気候( 温帯 ) 気温( 0~30 ℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 459

記入日: 平成18年6月13日

調査者名: 杉本聡子

要請番号 ( SL 040 - 06 - 1 - 03 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ネパール	職種 幼児教育 (コード 696)	●新規 ○交替 1代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	JOCV 年度 次隊
	指導科目 幼児教育(体育、音楽)			2	SV/短期等 19年3月 年度 次隊 から
	(現地公用語[ 英 語 ]) Nursery Care			3	年度 次隊
大分類: 社会福祉	分野: 社会サービスの充実と住民のエンパワメント		プログラム名: EFA 万人のための教育支援		
中・小分類: 社会福祉	課題: 公平で質の高い教育機会の普及				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) ラリットカラヤン中学校 (現地公用語) Lalit Kalyan Lower Secondary School				
	3) 配属先所在地 首都( カトマンズ )から 北 方向 2 Km ラリットプル市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( 約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は1988年に地域のボランティア組織が設立した学校で、幼児クラスから8年生まであり、生徒数は335人、教師数14人。設立以来一環して①孤児や貧困家庭児童への質の高い教育の提供と、②児童の保健・栄養状態の改善を学校方針として掲げ、今も児童の大部分は地方からの移住者や貧困家庭の子弟である。教育省やラリットプル市、NGOからの資金協力により建物等は整備されている。授業料は年間約250円。日本人の個人ボランティアが2006年12月まで活動している。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 「万人のための教育(EFA)」の一環として、教育省は2001年から就学前児童を対象とした早期幼児開発(ECD)プログラムを開始しており、地域コミュニティに多数のECDセンター(保育所)が設立される等、政策の中で幼児教育を重視する動きがある。しかし、明確な教育モデルはなく、教育現場(特に公立校や保育所)において幼児教育への理解や実践が進んでいるとは言いがたい。本校においては多くの教師が音楽や体育、遊びを通して学ぶ日本の幼児教育の手法に高い関心があり、幼児教育の知識やその具体的な手法、アイデアを提供できる経験豊かなSVが要請された。隣接の他公立校から同様の要請があるため、SVは配属校を拠点にできる範囲で地域内の幼児教育の充実に貢献することが期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属校の幼児教室のスタッフの活動を支援しながら、 (1) 体育や音楽、ゲーム、読み聞かせ(紙芝居)等を通して子供たちが学ぶ手法を紹介する(小学生も交えて実践できるものが望ましい) (2) 隣接する学校付属の幼児クラス(スリー・シャンティ校等)への定期的な巡回指導やモデル授業、教師への実践指導等を通して地域全体における幼児教育の充実に貢献する ※幼児教育分野では、他のSV・JOCVも活動中である。要請先はそれぞれ、学校現場、行政機関、NGOと異なり情報交換は極めて有効であるため、ボランティア同士の緩やかな連携が期待される。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、OHP 日本NGOの協力により、最近になって保健室や井戸が設置された				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 幼児教室を担当している教師は4人。1人は専属で教えており、3人はそれぞれ英語、国語、社会を担当している。 専属教諭は、大阪府教師団体NGOの支援により日本で3週間の教師トレーニングを受講(2006年8月から3週間)			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 幼児教育経験5年 理由: 豊富な知識・経験が必要 ・ 幼稚園教諭又は保育士 理由: 幼児教育の概念についての知識が必須				
概況	気候( 温帯 ) 気温( 0 - 35 ℃位 )	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )				



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <b>通番: 460</b>
--------	-------------------------------

記入日: 平成18年7月13日

調査者名: 藤元直服

要請番号( <b>SL 110-06-1-05</b> )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エジプト	職種 幼児教育 (コード 696)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 保育士			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ アラビア 語 ])			2	年度 次隊	
Modarest Hadana	3	年度 次隊				
大分類: 社会福祉		分野: 貧困削減・生活の質の向上		プログラム名: 公共サービス拡充・改善		
中・小分類: 社会福祉		課題: 基礎教育の質的改善				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会連帯省 (現地公用語) Wizaret El Tadamon El Egtemaay					
	2) 配属先名 (日本語) アスワン支局 (現地公用語) Modereyet Aswan El Tadamon El Egtimaiya					
	3) 配属先所在地 首都( カイロ )から 南 方向 900 Km アスワン 主要都市( カイロ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 社会連帯省は社会福祉行政を担当。各県に支局を配置し、家族子供部が県内の女性と子供に対する教育(識字教育、洋裁等の職業訓練)、幼児教育(保育園の監督、指導、保育士の育成等)、NGOの許認可や監督を行なっている。ルクソールと並んで、上エジプトの中心地であり、広い地域を監督している。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) エジプトでは0歳から4歳までの乳幼児のケアを社会連帯省が管轄し、4歳から6歳の幼児教育を教育省が管轄している。エジプトには幼稚園教諭を育成する専門教育機関はあるが、保育士を育成する特定の機関は存在せず、社会連帯省の主催する保育士研修に頼っている状態である。これまでアスワン県下へのJICAボランティア派遣実績はないが、中東広域研修や支局部長会議でのプレゼンテーションを通し、隊員の活動を高く評価している。支局は、家族子供部に隊員を配属しセミナーの改善、傘下NGO保育園の巡回指導を希望している。保育園と支局の連携を高めることが、改善を図るうえでより効果的であるとの判断から今回の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・支局との連携の下に、アスワンにある保育園に対する巡回指導。 ・保育士研修内容の改善および企画、実施に対する支援。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル アスワン支局家族子供部 部長(女性 40歳台) 担当官(女性 40歳台)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: C ) <input type="radio"/> アラビア 語 (レベル: B ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 保育士 理由: 女性 ・ アラビア語圏での実務経験2年 理由: 上エジプトの基地とするため					
概況	気候( 砂漠気候 ) 気温( 4-50 ℃位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					





平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄  
 現職教員特別参加制度:  
**通番: 461**

記入日: 平成18年7月14日

調査者名: 吉永 由美

要請番号( SL 149 - 06 - 1 - 05 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期			
チュニジア	職種 幼児教育 (コード 696)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		SV/短期等	
	指導科目 幼児教育			1	年度 次隊	19年 3月 から	
	(現地公用語[ 仏 語 ])			2	年度 次隊		
Enseignement Prescolaire	3	年度 次隊					
大分類: 社会福祉		分野: 地域間格差是正・社会開発支援		プログラム名: 女性支援			
中・小分類: 社会福祉		課題: 社会的弱者のエンパワーメント					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性・家族・児童省 (現地公用語) Ministère des Affaires de la Femme, de la Famille et de l'Enfance						
	2) 配属先名 (日本語) チュニジア女性連盟 (現地公用語) Union National des Femmes Tunisiennes (UNFT)						
	3) 配属先所在地 首都( チュニス )から 方向 Km チュニス 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( 約 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) UNFTは1956年、女性への差別撤退、社会的地位向上、貧困の撲滅を目的として結成された女性NGO団体であり、現在、全国に26の地方支部、海外にも14の活動拠点をもち、社会教育、職業訓練、識字教育、幼児教育、保健医療教育など広範囲にわたる活動を展開しており、全国で201の職業訓練センター、68の保育園、179の識字教育を運営している。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国には公立幼稚園はなく、私立である。貧困層の家庭では高い保育料を支払えず、幼児を預けることができないため、貧困層家庭の女性の就業の妨げになっている。働く女性を支援する目的で開設されたUNFTの保育園では、5歳児程度までの子供を受入れているが、専門の教育を受けた保育士がいないため、保育士への指導、人材育成を目的に要請がなされた。これまでのSVは、地方でのセミナーの開催、保育園開設または閉鎖に関する調査等を任せられており、今後も同様の業務が期待されている。						
	2) 期待される具体的業務内容 ・幼児教育について(国内各支部対象) ・保育士への技術アドバイス、セミナーの開催 ・保育園のカリキュラム作成アドバイス ・保育園児の保育						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等						
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 対象者: 保育園の保育士20~50歳女性、および園児				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B ) <input checked="" type="radio"/> 又は 仏 語 (レベル: B ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 女性 理由: 対象者が女性 ・ 幼稚園教諭/保育士免許 理由:						
概況	気候( 地中海性気候 ) 気温( 10-45 ℃位)		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )						



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
グループ派遣	通番: 901

記入日: 平成17年12月23日

調査者名: 定免 調整員

要請番号 ( SL 361 - 06 - 0 - 06 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 定免 調整員		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パナマ	職種 渉外促進 (コード 901)	○新規 ●交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 渉外促進(SENACYT)			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 西 語 ]) Facilitador de Grupo			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: その他		分野: 経済社会の持続的成長		プログラム名: 経済振興及び経済基盤整備		
中・小分類: その他		課題: 地域間経済格差の是正、対外競争				

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府科学技術革新局 (現地公用語) Secretaria Nacional de Ciencia, Tecnologia e Innovasion (SENACYT)
	2) 配属先名 (日本語) 同局科学技術管理部 (現地公用語) SENACYT Direccion de Gestion de Ciencia y Tecnologia
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km パナマ市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( 約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 大統領府科学技術革新局は1997年に設立された国家機関であり、パナマ国の科学技術分野において「国家計画の策定」、「科学技術開発、革新の支援活動」、「関連する人材育成、資格付与」、「成果の国民への普及活動」等を目的としながら、政府機関として様々な科学分野における調査・研究・教育を推進している。組織内には複数の外国人技術者が活動しており、JICAからはこれまでに9名のSVが派遣され現在(2005年末)も4名が活動中である。
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同組織には複数の調査・研究センターが設立されているが、この中の「先進科学調査研究所」及び「度量衡センター」が主なSV活動先となっている。これらのセンターは大学・他省庁などの外部組織との連携研究や民間も含めた国内関連機関へのサービス提供を主な業務と位置づけて運営の安定化を図っているため、ここで活動するSVも頻りに外部組織との接触・協議が必要な場面が発生する。同配属先にはこれまで2代のグループコーディネーターが派遣されて、語学面を中心とした支援業務を行ってきたが、今般、グループコーディネーターの廃止に伴い本SVを要請するものである。
	2) 期待される具体的業務内容 派遣されるSVの大半が西語中級以下の語学レベルであるため、業務におけるコミュニケーション支援を中心とした以下の業務が期待されている。 ① SENACYT内での活動支援: コミュニケーション支援、活動立ち上げ支援 ② 外部機関との連携活動における支援: コミュニケーション支援、双方機関の調整(SV活動に関する) ③ SVグループの現地業務費、携行機材費等の経理面における支援・取り纏め
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、執務机、PC(インターネット接続可)
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 科学技術管理部スタッフ 約7名、大半が大卒、年齢20才台後半から50才くらいまで
	6) 業務で使用する言語 ● 西語 及び 語 (レベル: A ) ● 英語 語 (レベル: B ) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
概 況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 配属先職員の大半が大卒以上のため
概 況	気候( 熱帯 ) 気温( 25-35 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  ES )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
グループ派遣	通番: 901

記入日: 平成18年1月27日

調査者名: 赤木 幸次

要請番号( SL 361 - 05- 1 - 03 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分(長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パナマ	職種 渉外促進 (コード 901)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 渉外促進(協同組合)			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 西 語 ])			2	年度 次隊	
Facilitador de Grupo	3	年度 次隊				
大分類: その他	分野: 経済社会の持続的成長		プログラム名: 経済振興及び経済基盤整備			
中・小分類: その他	課題: 地域間経済格差是正と対外競争力					
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 協同組合庁 (現地公用語) Instituto Panameno Autonomo Cooperativo(IPACCOOP)					
	2)配属先名 (日本語) チリキ事務所 (現地公用語) Oficina Regional de Chiriqui					
	3)配属先所在地 首都( パナマ市 )から 西 方向 450 Km チリキ県ダビッド市 主要都市( パナマ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 7 時間)					
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 協同組合の事業調整を担当し、協同組合設立に係る法的代行権を有すると共に、農牧・森林・漁業・消費等の協同組合に対する技術支援を実施(適切な売り上げ計画作成、運営、プロジェクト評価、コンサルタント業務)する。同庁2004年度の年間予算は315万ドル。同配属先にはSV1名(病害虫防除)、協力隊員1名(花き)は活動中であり、今後も複数のボランティアを派遣予定。					
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 協同組合庁チリキ県事務所は県内73の協同組合(組合員総数約5万人)の管理指導にあたっている。同配属先には現在1名のSV(病中害防除)が活動中の上、平成17年度秋募集にて2名のSV(有機農業及び乳製品加工)の要請が出された。同配属先で活動するSVは地域巡回を中心とした活動を行うため、組合事務所-地域組合員-SVのコミュニケーションや業務調整を密にとる必要性が見込まれるため、本要請があげられた。					
	2)期待される具体的業務内容 ・協同組合事務所における巡回指導活動の計画・調整 ・SV-組合員間のコミュニケーションも含めた活動調整 ・SVグループ共有資材等の管理・運用 ・グループ活動における経理的支援					
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、執務机、その他事務機器					
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 事務所長、大卒の農業技術者、45歳くらい			6)業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: A ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大学卒 理由: C/Pが大卒のため					
概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25-35 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
グループ派遣	通番: 901

記入日: 平成17年7月9日

調査者名: 池田 昭調整員

要請番号 ( SL 328 - 05 - 1 - 27 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ドミニカ共和国	職種 渉外促進 (コード 901)	○新規 ○交替 3代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 渉外促進(ハラオナ)			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 西 語 ]) Facilitador de Grupo			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: その他	分野:	プログラム名: 環境保全と回復				
中・小分類: その他	課題:					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) バラオナ市役所 (現地公用語) Ayuntamiento de Barahona					
	2) 配属先名 (日本語) バラオナ市役所 (現地公用語) Ayuntamiento de Barahona					
	3) 配属先所在地 首都( サントドミンゴ )から 南西 方向 200 Km バラオナ市 主要都市( サントドミンゴ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) バラオナ市の行政機関として、地域住民の文化的で快適な生活を維持するに必要な水準の公共設備を提供する。また、そのために必要な法令・規則を制定し、問題解決に向けた活動を行っている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) バラオナ市は、当国南西部の拠点として8万人の人口を抱えているが、周辺農村地域および隣国ハイチからの人口流入により、市街地は無秩序に膨れつつある。2004年4月から「環境行政」「グループコーディネーター」とともにSVのグループ派遣を開始し、この現象に歯止めをかけるべく活動してきた。今回の「都市計画」の後任要請、および「固形廃棄物処理」の新規要請により、グループコーディネーターの後任を要請する。					
	2) 期待される具体的業務内容 (1) SVの活動における配属先との業務調整 (2) SVの活動におけるJICA事務所との調整業務 (3) 配属先へ投入した機材の管理 (4) グループ派遣SV現地業務費、臨時会計役業務 (5) SVの活動における通訳および翻訳業務 など					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 小型トラック、テレビ、ビデオカメラ、DVD / VHS ビデオレコーダー、音声装置セット: アンプ、スピーカ、マイク(2)、マイクスタンド(2)、メガフォン、コピー機、プロジェクター、映写幕、パソコン(3)、プリンター					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル調整が生じた場合の関係者すべてであり特定できない。 しかしながら、市長やそれぞれのSVカウンターパートが主たる折衝相手となる。			6) 業務で使用する言語 ◎ スペイン 語 (レベル: A ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 配属先スタッフの学歴・職歴に配慮					
概況	気候( 亜熱帯海洋性 ) 気温( 18 ~ 33 °C位 )	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄  
 グループ派遣  
 現職教員特別参加制度:  
**通番: 901**

記入日: 平成18年8月16日

調査者名: 小清水 貞裕

要請番号 ( SL 043 - 06 - 0 - 08 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パキスタン	職種 渉外促進 (コード 901 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	JOCV 年度 次隊
	指導科目 渉外促進( Casting )			2	SV/短期等 19年 3月 から
	(現地公用語[ 英 語 ]) Group Facilitator			3	年度 次隊
大分類: その他	分野: 経済基盤・経済発展		プログラム名: 製造業の多様化・競争力強化/中小企業育成		
中・小分類: その他	課題: 産業・投資				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術省 (現地公用語) Ministry of Science & Technology				
	2) 配属先名 (日本語) 精密機械工学・計測訓練センター (現地公用語) PCSIR Pak-Swiss Precision Mechanics & Instrumentation Training Centre				
	3) 配属先所在地 首都( イスラマバード )から 南 方向 1600 Km カラチ 主要都市( カラチ中心部 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 10 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同訓練センターは1965年スイス政府の援助を受けて開所。その後、数度に亘る追加支援を受け、1992年支援完了。以降、スポットベースにてスペイン等の支援を受けてきた。精密機械工学・計測分野での準技術者養成校として3~4年の専門コースを中心に300名前後の学生が在籍。その卒業生は産業界で高い評価を得ている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 今回、同訓練センターは、7名の技術専門分野で豊かな経験を有するSVの派遣を要請してきている。7名とは即ち、計測・プロセス制御関係1名を含め、金型設計(プラスチック素材、シートメタル素材)2名、金型製造(プラスチック素材、シートメタル素材)2名、金型組立・仕上(プラスチック素材、シートメタル素材)2名、がその内訳である。各SVに最大限の貢献を期待しているため、グループコーディネーターの存在が絶対必要である。				
	2) 期待される具体的業務内容 ①各SVとCPであるインストラクター・マネジメント間の緒調整業務 ②各SVによるカリキュラム策定業務支援調整業務 ③同訓練センターとJICA事務所との調整業務 ④グループ派遣SVとJICA事務所との調整業務				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長(スイスでの長期研修を受け、日本でのJETRO研修経験あり) 各SVのCPインストラクター20名(5~15年実務経験あり)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: A ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 英語交渉力 理由: 配属先希望				
概地域	気候( 年間略乾季 ) 気温( 15-40 ℃位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )				



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
グループ派遣	通番: 901

記入日: 平成18年6月26日

調査者名: 定免 茂昭

要請番号 ( SL 361 - 06 - 1 - 01 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 定免 茂昭		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パナマ	職種 渉外促進 (コード 901)	○新規 ○交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 渉外促進(工科大学)			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 西 語 ])			2	年度 次隊	
Facilitador de Grupo	3	年度 次隊				
大分類: その他		分野: 経済社会の持続的成長		プログラム名: 経済振興及び経済基盤整備		
中・小分類: その他		課題: 地域経済格差是正と対外競争力のあ				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) パナマ工科大学 (現地公用語) Universidad Tecnologica de Panama
	2) 配属先名 (日本語) パナマ工科大学電気工学部 (現地公用語) Universidad Tecnologica de Panama, Departamento de Ingenieria Electrica
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km パナマ市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( )で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パナマ工科大学は1998年に国立パナマ大学から理学部が独立してできた大学である。新キャンパスでは電気工学部、土木建築部、機械工学部、産業工学部、コンピューター科学部のほか言語センターを所有している。同大学には電気工学部を中心として複数のSVがグループ派遣されている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2003年4月にスタートしたパナマ工科大学へのグループ派遣は、現在、電気工学部において電気通信2名、自動制御1名、語学センターにおいて日本語教育1名、そしてグループコーディネーターの計5名体制となっている。いずれのSVも2代目若しくは3代目であり、大学側ではこの協力活動に対する一定の成果を認識し、継続した協力を期待している。今般は上記メンバー中のグループコーディネーターが2007年3月に任期終了するため、この業務を引き継ぐ目的で要請があげられた。	
	2) 期待される具体的業務内容 パナマ工科大学で活動中SVの下記業務のコミュニケーションや交渉支援業務 ・各SVの業務計画・実施に係る大学側との調整業務。 ・各SVが本校及び分校で行うセミナー、イベント等の取りまとめ業務。 ・学内で実施されるワークショップ等の取りまとめ業務。 ・活動用機材購入支援などを含めた経理取りまとめ業務。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室(SV共有)、執務机、PC等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 電気工学部には5名程度の教授(30~50才)と複数の非常勤講師が配置されている。 言語センターではセンター長(30才代、女性)のほか数名の講師が配置されている。 内1名(50才代、女性)が日本語教授法を学習中である。	6) 業務で使用する言語 ◎ 西 語 (レベル: A ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 西語圏での業務経験 理由: 各方面での折衝等が必要なため
------	---

概地域	気候( 熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
-----	---



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
グループ派遣	通番: 901

記入日: 平成18年6月25日

調査者名: 船場玲子

要請番号 ( SL 146 - 06 - 1 - 03 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
シリア	職種 渉外促進 (コード 901)	○新規 ●交替 2代目	○2年 ●1年 ○ヶ月	JOCV		SV/短期等
	指導科目 渉外促進(種子生産) (現地公用語[ アラビア語 語 ]) Group Facilitator			1 年度 次隊	2 年度 次隊	
大分類: その他		分野: 経済・社会システムの近代化		プログラム名: 産業育成		
中・小分類: その他		課題: 産業の近代化				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業農地改革省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Agrarian Reform					
	2) 配属先名 (日本語) 種子増殖公団 (現地公用語) General Organization for Seed Multiplication					
	3) 配属先所在地 首都( ダマスカス )から 北 方向 370 Km アレppo 主要都市( ダマスカス )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) シリアにおけるジャガイモ生産は野菜類の中でトマトに次ぐ重要な品目である。種子増殖公団(GOSM)は国家計画に基づき種イモを独占的に輸入・増殖・販売しており取り扱い生産量は年間約3万5千トンである。輸入に頼る割合を減らし、国産の種イモ生産向上を図るため、我が国の無償援助により実験室と温室が整備された。また長期・短期の専門家を派遣したとともに、現在は育種、病害虫、機材の保守管理に係るSVを派遣中である。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) グループで派遣されている育種、病害虫のSVは長期間の募集を経てようやく平成18年4月に派遣された。両SVは配属先から期待されている専門分野での派遣であり、シリアの種イモ生産国家計画の実施について専門的見地から助言することが求められている。本案件の要請SVはこのような背景をもとに、グループコーディネーターとして配属機関や関係省庁との調整、通訳等を行い、育種、病害虫のSVが円滑に活動できるよう補佐を行うとともに、国家計画の実現に貢献することが求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 派遣されているSVとの協力連携 2. 農業農地改革省の各関係機関との協力連携 3. その他関係機関との調整					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 種子生産プラント、組織培養室、温室、品質検査室等					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 種子増殖公団副総裁 PhD 組織培養ラボ所長 PhD 専門家の派遣により、業務への取り組み姿勢、技術ともにレベルは比較的高められた。		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B ) ○ アラビア 語 (レベル: C ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 調整等の実務経験5年 理由: 円滑な調整業務を行うのに必要 ・ 農業に関する経験・知識 理由: 配属先の業務上					
概況	気候( 大陸性乾燥気候 )	気温( 0-40 ℃位 )	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
グループ派遣	通番: 901

記入日: 平成18年6月11日

調査者名: 松本博富

要請番号 ( SL 364 - 06 - 1 - 03 )		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 松本博富		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パラグアイ	職種 渉外促進 (コード 901)	○ 新規 ○ 交替 4 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 渉外促進(職訓)			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 西 語 ])			2	年度 次隊	
Facilitador de Grupo	3	年度 次隊				
大分類: その他		分野: 経済競争力強化		プログラム名: 零細・中小企業人材育成		
中・小分類: その他		課題: 競争激化に対応可能な人材の育成				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educacion y Culto					
	2) 配属先名 (日本語) ロペス職業訓練センター (現地公用語) Colegio Tecnico y Centro de Entrenamiento Vocacional C.A.Lopez					
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km アスンシオン市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( )で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当職業訓練センターは1979年、日本政府の無償資金協力によって建設され、その後も技術プロジェクトなどが実施されてきた。1991年から始まったSV派遣はこれまでに27名に及び、冷凍空調科はじめ自動車整備科など10科において、国内の工業分野の人材育成に大きく寄与してきた。2006年度では、無償資金協力により施設の増築と機材供与が実施される。さらに同訓練センターでは職訓カリキュラムの変更に合わせたモデル校としての機能が求められている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2007年4月時点での同校派遣SV数は、グループコーディネーターを含め8名となり、これまでと同様に配属先におけるSV間の情報交換や各SVの予算管理、グループと事務所、および配属先との業務調整が必要となる。また2005年には無償資金協力による施設建設と機材供与が取りまとめられ、2006年度末には投入が完了し使用可能となる見込である。グループコーディネーターには各SVの活動支援は元より各担当部署のSVおよびカウンターパートとともに施設・資機材の運用・管理への指導が求められる。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. SV活動にかかるロジスティック支援(業務費管理、資機材購入、情報提供ほか) 2. 事務所、配属先、SV間の連携・連絡 3. 配属先におけるSV代表者としての意見交換 4. 必要に応じて配属先、事務所に対しての報告書・資料等の作成、提出					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、コピー機、事務機、書類キャビネット他					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(女性、50歳、大学卒)およびSV配属先各科主任カウンターパートが対象			6) 業務で使用する言語 ◎ スペイン 語 (レベル:A) ◎ 又は 英 語 (レベル:C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 .					
概 地 況 域	気候( 亜熱帯 ) 気温( 5~40 ℃位 )		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			





平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
グループ派遣	通番: 901

記入日: 平成18年7月11日

調査者名: 倉林 和夫

要請番号 ( SL 340 - 06 - 1 - 01 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 倉林 和夫		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
グアテマラ	職種 渉外促進 (コード 901)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 渉外促進(職訓庁)			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 西 語 ])			2	年度 次隊	
Facilitador de Grupo	3	年度 次隊				
大分類: その他	分野: 持続的な経済開発	プログラム名: 小規模零細企業の強化				
中・小分類: その他	課題: 生産性向上・競争力強化					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府企画庁 (現地公用語) SEGEPLAN					
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練庁 (現地公用語) INTECAP					
	3) 配属先所在地 首都(グアテマラ市)から 西 方向 206 Km ケツアルテナンゴ市 主要都市(ケツアルテナンゴ市)までの交通手段及び所要時間( バス で約 5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1972年に法令に基づき、「経済活動を効果的に行う人材を研修・訓練を通して育成し、生産性の向上を図ること」を目的に設立された。同庁は、IGSS(社会保険庁)を介して徴収されるフォーマルセクター企業労働者の給与の1%が財源に充てられているため、事業運営基盤は安定している。これまでに、生産管理、観光業、グループコーディネーターの3名のシニア海外ボランティア(SV)が派遣されている。(本年度の予算規模は約30億円)					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 今回、INTECAPの西部地区の統括機関である、ケツアルテナンゴ・センターから、生産管理および観光人材育成についてのSV派遣要請がなされた。同地域は、首都グアテマラ市に比べ、治安状況が比較的安定しているため、今後INTECAPとの関係はケツアルテナンゴ・センターを通じ強化を図りたい。なお、INTECAPは、多岐にわたる職業訓練を実施し、グアテマラの雇用状況の改善を通じ、同国の経済発展に大きく寄与しており、最重要協力拠点と位置づけている。よって一般公募によるグループ派遣のコーディネーターとして、新規派遣SV2名の活動支援のほか、同センターとの今後の関係強化に向けての連絡・調整機能を期待したい。					
	2) 期待される具体的業務内容 (1) グループ派遣のコーディネーターとして、生産管理、観光人材育成SVの活動面での支援。 (2) INTECAPケツアルテナンゴセンターと定期会合を持ち、同センターとJICAとの協力関係の推進を図る。 (3) 特に上記(2)に関し、既に無償資金協力で同センターに提供済みの機材(食品加工、自動車整備等)の利活用状況をフォローし、提供機材と技術支援(SV/JOCV派遣)とのシナジー効果が発揮し得る可能性を検討する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、電話、PCおよび必要とされる事務用品。					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル				6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: A ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 .					
概 況 地 域	気候( 亜熱帯高地性 ) 気温( 0~25 ℃位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
グループ派遣	通番: 901

記入日: 平成18年6月30日

調査者名: 酒井 晋

要請番号 ( SL 331 - 06 - 1 - 46 )		○ JV⇄SV振替可		調査者名: 酒井 晋		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エクアドル	職種 渉外促進 (コード 901)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 渉外促進(製油所)			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 西 語 ])			2	年度 次隊	
Procesamiento de Refineria	3	年度 次隊				
大分類: その他	分野: 貧困対策	プログラム名: 産業開発・雇用創出プログラム				
中・小分類: その他	課題: 産業開発・雇用創出					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) エネルギー・鉱山省 (現地公用語) Ministerio de Energia y Mina					
	2) 配属先名 (日本語) エクアドル石油公社 (現地公用語) Petroecuador(Petroindustrial)					
	3) 配属先所在地 首都( キト )から 北西 方向 380 Km エスメラルダ県エスメラルダ市 主要都市( キト )までの交通手段及び所要時間( 飛行機で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) Petroecuador(エクアドル石油公社)はエクアドルの石油を扱う国営公社であり、採掘を担当するPetroproducción(石油生産公社)、精製を担当するPetroindustrial(石油精製公社)、輸送・販売を担当するPetrocomercial(石油商業公社)の3つの子会社を擁し、本要請は精製部門(Petroindustrial)の強化を目的として上げられたものである。Petroindustrialの2006年予算はUS\$177,943,404であり、従業員数は全部で1210名である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国営石油公社のペトロエクアドルエスメラルダ製油所は、国内唯一の総合製油所であり国内石油製品需要の大半を供給している重要な製油所である。長く続いた原油価格の低迷の為、新しい技術導入のみならず、設備保全対応が遅れており、エネルギー消費の無駄が目立つ。さらに、昨今原油価格が高騰し、その傾向が長期化する傾向にあることから、省エネルギー対策は急務の課題である。しかしながら、省エネルギー活動のような設備の解析や改善の経験がなく、省エネ活動、技術解析などの分野での指導が必要とされている。					
	2) 期待される具体的業務内容 製油所では、JETRO(日本貿易振興機構)により実施された省エネルギーFS(可能性調査)の結果を実行に移すべく、省エネルギー推進プロジェクトチームを結成することとしている。GCに期待される具体的業務は以下のとおり。 1. 上記プロジェクトチームの活動を指導する為に派遣されたエンジニアと製油所エンジニアとの円滑なコミュニケーションを図れるようにコーディネートする。 2. 省エネルギー活動、小集団活動などの指導を行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デスクトップPC					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル エスメラルダ製油所長の専属として、専任のプロジェクトチームメンバーおよび製油所幹部の指導を行う。省エネルギーチームは、その製油所のトップクラスの技術力を有するメンバーによって編成される。 専門用語は英語が通用するが、具体的な説明では西語通訳が必要。				6) 業務で使用する言語 ◎ スペイン 語 (レベル: A ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 .					
概 況 地 域	気候( 亜熱帯 ) 気温( 15-35 ℃位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 902

記入日: 平成18年7月14日

調査者名: 木川 浩史

要請番号( SL 019 - 06 - 1 - 01 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
インドネシア	職種 日本語教育 (コード 691)	○新規 ●交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 日本語教育(ティボネゴロ) (現地公用語[ インドネシア 語 ])			1	年度 次隊	19年 3月 から
	Guru Bahasa Jepang			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: その他		プログラム名: 重要案件ボランティアプログラム		
中・小分類: 教育		課題: その他				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省 (現地公用語) Department Pendidikan National					
	2) 配属先名 (日本語) 国立ティボネゴロ大学 (現地公用語) Diponegoro University					
	3) 配属先所在地 首都( ジャカルタ )から 東 方向 350 Km 西ジャワ州 スマラン 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( 時間で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ティボネゴロ大学は中部ジャワ州の州都スマランに位置し、10学部を有する国立総合大学である。2001年8月、文学部に3年制(D3)日本語プログラムが開設された。同プログラムは立ち上げ段階からSVが中心となって活動し、コースの基盤を確立した。インドネシアには日本関連企業が多く、日本語教育に寄せる期待感が高いこともあり、日本語プログラムへの入学希望者は多く、今後もコースの発展への協力が望まれる。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現SVの活動により3年制日本語プログラムの基盤を確立することができた。講師陣はモチベーションが高く、日本語能力の向上に努めてきたが、上級学年の指導についてはいまだ難があり、引き続きSVの協力が望まれている。また国立総合大学として2007年8月から4年制日本語学科を設立する計画であり、設立後の教材作成、カリキュラムの策定、講師陣のコース運営能力など更なる日本語能力向上を目指し、SVの活動が期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ①コース運営にかかる講師陣への指導 ②講師に対する日本語教授法の指導 ③学生に対する日本語授業(主として講師のための模擬授業) ④講師・学生に対する日本文化の情報提供 ⑤4年制日本語学科立ち上げにかかるアドバイザー的役割 ⑥4年制日本語学科立ち上げ後の運営指導					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー機、デスクトップパソコン(2台・Windows2000、日本語ソフト)、テープレコーダー(9台)、教科書(初級を中心に100冊程度)、ワープロ(1台)、辞書、ビデオテープ(本付属)、絵教材、ホワイトボード(3台)等					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 講師8名(CP1名が05/09-06/03JF長期研修) 中級～上級前半、国立大日本語学科出身、20-30代 日本語コース学生 351名(11クラス) 高校卒業 18-25歳		6) 業務で使用する言語 ○ インドネシア 語 (レベル: B ) ● 英 語 (レベル: B ) * JVIは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 日本語教授法 理由: 活動に必要なため ・ 実務経験5年 理由: 活動に必要なため ・ 大卒 理由: 活動に必要なため					
概況	気候( 熱帯雨林 ) 気温( 30 ℃位 )		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 902

記入日: 平成18年7月14日

調査者名: 福田 千秋

要請番号 ( SL 019 - 06 - 1 - 02 )

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
インドネシア	職種 日本語教育 (コード 691)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊
	指導科目 日本語教育(アンダラス) (現地公用語[ インドネシア 語 ])			2	年度 次隊
	Guru Bahasa Jepang			3	年度 次隊
大分類: 人的資源		分野: その他		プログラム名: 重要案件ボランティアプログラム	
中・小分類: 教育		課題: その他			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省 (現地公用語) Department Pendidikan Nasional
	2) 配属先名 (日本語) 国立アンダラス大学 (現地公用語) Universitas Andalas
	3) 配属先所在地 首都( ジャカルタ )から 北西 方向 850 Km 西スマトラ州 パダン 主要都市( パダン )までの交通手段及び所要時間( 飛行機で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アンダラス大学は西スマトラ州の州都パダンに位置する国立総合大学である。2004年度から文学部英語学科の分科として3年制日本語コースが開設された。同コースは立ち上げ段階からSVが中心となって活動し、基盤を確立した。2006年には4年制日本語学科として独立し、9月から開講する予定である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現SVの活動により3年制日本語プログラムの基盤を確立することができた。講師陣はモチベーションが高く、日本語能力の向上に努めてきたが、上級学年の指導についてはいまだ難があり、引き続きSVの協力が望まれている。また国立総合大学として2006年9月から開講する4年制日本語学科に関し、教材作成、カリキュラムの策定、講師陣のコース運営能力など更なる日本語能力向上を目指し、SVの活動が期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ①コース運営にかかる講師陣への指導 ②講師に対する日本語教授法の指導 ③学生に対する日本語授業(主として講師のための模擬授業) ④講師・学生に対する日本文化の情報提供 ⑤4年制日本語学科立ち上げ後の運営指導	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー機、デスクトップパソコン(2台、日本語ソフト)、ノートパソコン(1台)、テープレコーダー(1台)、教科書(初級を中心に100冊程度)、辞書、絵教材、ホワイトボード等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 講師7名(うち1名は現在日本留学中) 中級～上級前半、国立大日本語学科出身、20-30代	6) 業務で使用する言語 ○ インドネシア 語 (レベル: B ) ● 英 語 (レベル: B ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 日本語教授法 理由: 活動に必要なため ・ 実務経験5年 理由: 活動に必要なため ・ 大卒 理由: 活動に必要なため
------	--

概況	気候( 熱帯雨林 ) 気温( 30 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
----	--



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:  
**通番: 902**

記入日: 平成18年7月14日

調査者名: 福田 千秋

要請番号( SL 019 - 06 - 1 - 03 )		● JV⇔SV振替可		調査者名: 福田 千秋		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
インドネシア	職種 日本語教育 (コード 691)	○新規 ●交替 4代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 日本語教育(ハサヌディン)			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ インドネシア 語 ])			2	年度 次隊	
Guru Bahasa Jepang	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: その他		プログラム名: 重要案件ボランティアプログラム		
中・小分類: 教育		課題: その他				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省 (現地公用語) Department Pendidikan National
	2) 配属先名 (日本語) 国立ハサヌディン大学 (現地公用語) Universitas Hasanuddin
	3) 配属先所在地 首都( ジャカルタ )から 北東 方向 1200 Km 南スラウェシ州 マカッサル 主要都市( マカッサル )までの交通手段及び所要時間( 飛行機で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ハサヌディン大学は南スラウェシ州の州都マカッサルに位置する国立総合大学である。1995年から文学部英語学科の分科として3年制日本語コースが開設された。同コースへのSVの派遣は200年10月から始まり、現在派遣中のシニア海外ボランティアは3代目である。2006年には4年制日本語学科として独立し、9月から開講する予定である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 過去3代に渡るSVの活動により3年制日本語プログラムの基盤を確立することができた。講師陣はモチベーションが高く、日本語能力の向上に努めてきたが、上級学年の指導についてはいまだ難があり、引き続きSVの協力が望まれている。また国立総合大学として2006年9月から開講する4年制日本語学科に関し、教材作成、カリキュラムの策定、講師陣のコース運営能力など更なる日本語能力向上を目指し、SVの活動が期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ①コース運営にかかる講師陣への指導 ②講師に対する日本語教授法の指導 ③学生に対する日本語授業(主として講師のための模擬授業) ④講師・学生に対する日本文化の情報提供 ⑤4年制日本語学科立ち上げ後の運営指導	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー機、テープレコーダー(CD、ラジカセ、1台)、教科書(初級を中心に100冊程度)、辞書、国際交流基金寄贈教材等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 講15名(うち常勤講師は2名) 中級～上級前半、国立大日本語学科出身、20-30代	6) 業務で使用する言語 ○ インドネシア 語 (レベル: B ) ● 英 語 (レベル: B ) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> <li>日本語教授法 理由: 活動に必要なため</li> <li>実務経験5年 理由: 活動に必要なため</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大卒 理由: 活動に必要なため</li> </ul>
------	--	---

概況	気候( 熱帯雨林 ) 気温( 30 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 902

記入日: 平成18年7月14日

調査者名: 福田 千秋

要請番号 ( SL 019 - 06 - 1 - 04 )

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
インドネシア	職種 日本語教育 (コード 691)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	年度 次隊
	指導科目 日本語教育(サラスワティ) (現地公用語[ インドネシア 語 ])			2	年度 次隊
	Guru Bahasa Jepang			3	年度 次隊
大分類: 人的資源		分野: その他		プログラム名: 重要案件ボランティアプログラム	
中・小分類: 教育		課題: その他			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省 (現地公用語) Department Pendidikan National
	2) 配属先名 (日本語) 私立サラスワティ大学 (現地公用語) Sekolah Tinggi Bahasa Asing Saraswati
	3) 配属先所在地 首都( ジャカルタ )から 南東 方向 900 Km バリ州 デンパサール 主要都市( デンパサール )までの交通手段及び所要時間( 飛行機で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サラスワティ大学はバリ州の州都デンパサールに位置する私立の夜間外語大学である。現在、4年制英語学科と、3年制日本語学科がある。2006年に4年制日本語学科設立の認可を受け、9月から併設して開講する予定である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現SVの精力的かつ真摯な活動により、3年制日本語プログラムの基盤が確立されつつある。バリという土地柄、日本語学習の必要性を肌身に感じているせか、学生の意欲は高い。現SVは講師陣・学生の日本語能力の向上に努めてきたが、上級学年の指導についてははまだ難があり、引き続きSVの協力が望まれている。また、2006年9月から開講する4年制日本語学科に関し、教材作成、カリキュラムの策定、講師陣のコース運営能力など更なる日本語能力向上を目指し、SVの活動が期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ①コース運営にかかる講師陣への指導 ②講師に対する日本語教授法の指導 ③学生に対する日本語授業(主として講師のための模擬授業) ④講師・学生に対する日本文化の情報提供 ⑤4年制日本語学科立ち上げ後の運営指導	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー機、テープレコーダー(CD, ラジカセ可、1台)、教科書(初級を中心に100冊程度)、辞書等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 講師19名(うち常勤講師は6名) 中級～上級前半、20-30代	6) 業務で使用する言語 <input type="radio"/> インドネシア 語 (レベル: B ) <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・日本語教授法 理由: 活動に必要なため ・実務経験5年 理由: 活動に必要なため ・大卒 理由: 活動に必要なため
------	---

概況	気候( 熱帯雨林 ) 気温( 30 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
----	--



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 902

記入日: 平成18年1月13日

調査者名: 佐藤 秀樹

要請番号 ( SL 037 - 06 - 0 - 18 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		記入日: 平成18年1月13日		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 日本語教育 (コード 691)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 日本語教育(教育大学)			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ モンゴル 語 ]) Yapon Helnii Bagsh			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 市場経済化を担う制度整備・人材育		プログラム名: 基礎教育行政支援プログラム		
中・小分類: 教育		課題: 教育行政、教員研修制度、指導法改				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化科学省 (現地公用語) Ylcin Bolobcrol Soel Jinjlef Yhaani Yam					
	2) 配属先名 (日本語) 国立教育大学外国語学部 (現地公用語) Mongol Ylcin Bolobcrolin Ix Sorgyyli					
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ウランバートル市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( )で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教員養成を目的とした12学部を持つ国立大学。配属先は外国語学校の中の東洋言語学科に属し、1988年に開設。日本語コース、観光コースがあり、総計120名の学部学生、30名程度の修士課程(日本語教授法、日本語概論)の学生が在籍、5名のモンゴル人教師が指導を行っている。卒業生の多くは、日本語教師として学校等に就職している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、開設以来不定期にモンゴル在留邦人を日本語教師として雇用してきたが、学科全体のレベルアップには至っていない。来年度より日本語学科を単科として独立させ発展させる計画があるが、そのための教師陣のレベルアップ、大学院授業の充実などを早急に解決しなければならない。そのため、きちんとした技術レベルを持ったシニア海外ボランティアの要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 日本語教授法・文体論などを教師陣に指導する。 2. 同様の内容を中心に、大学院、学部学生への直接指導を行う。 3. カリキュラム整備、教材整備へのアドバイス					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オフィス、パソコン、プリンター、インターネット(全て共有)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 5名のモンゴル人教師(男性1、女性4、20~30代、1名は国際交流基金を通じて日本で研修中) 日本語教授レベルは中程度			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B ) ○ 語 (レベル: ) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 日本語教授法 理由: ・ 実務経験3年 理由: ・ 大卒 理由:					
概況	気候( 大陸性気候 ) 気温( +30~-30℃位)		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



## 平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 902

記入日: 平成18年6月6日

調査者名: 青木 照男

要請番号 ( SL 131 - 06 - 1 - 02 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		記入日: 平成18年6月6日		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
モロッコ	職種 日本語教育 (コード 691)	○新規 ●交替 4代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 日本語教育(アブドゥラ大)			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 仏 語 ])			2	年度 次隊	
Enseignement de la Langue Japonaise	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 主要産業開発支援		プログラム名: その他(文化・観光開発)		
中・小分類: 教育		課題: 人材育成				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省 (現地公用語) Ministere de l'Enseignement Superieur					
	2) 配属先名 (日本語) ベン アブドゥラ大学 (現地公用語) Universite Sidi Mohammed Ben Abdellah -Fes					
	3) 配属先所在地 首都( ラバト )から 東 方向 198 Km フェズ市 主要都市( ラバト )までの交通手段及び所要時間( 電車 で約 4 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全国に15校ある総合大学の中の一校。6学部と3学校で構成され、学生数約33,000人。入学には、バカロレア(大学入学資格)が必要である。授業は、フランス語とアラビア語で行われている。平成17年11月からSVが日本語の授業を行っていたが都合で帰国したため、本年4月より短期SVによって授業を継続している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 平成17年11月より当SVによる週5コマ(90分/1コマ)の日本語コース授業が行われ、大変好評を得て、今後の期待も大きかったが都合で帰国したため、授業の継続が困難となり急遽短期SV派遣で4月より授業を継続している。 受け入れ先の協力体制も非常に良好であり、継続の必要性が高い。					
	2) 期待される具体的業務内容 「日本語」公開講座の運営 週5コマ(90分/1コマ)の授業: 初級2クラス2コマ(大学生)、中級者1クラス1コマ(社会人) 日本語アシスタントの育成: 日本語レベルチェックテスト 日本関連各種イベント企画・運営: 弁論大会・日本展など					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 日本語専用教室、執務室、ロッカー、書棚、机、椅子、パソコン、プリンター					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 副学長(50歳以上)、事務長(40歳以上) 日本語教育アシスタント候補者: 1名(中級者) 指導対象者: 学生(18~25歳) レベル: 初級者、中級者(数名)		6) 業務で使用する言語 ● 仏 語 (レベル: C ) ● 又は 英 語 (レベル: B ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 日本語教授法 理由: 業務に必要なため ・ 海外での教授経験1年 理由: 異文化理解のため					
概 地 域	気候( 半乾燥気候 ) 気温( 5~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			





平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <b>通番: 902</b>
--------	-------------------------------

記入日: 平成18年6月6日

調査者名: 青木 照男

要請番号 ( SL 131 - 06 - 1 - 03 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		記入日: 平成18年6月6日	
国名	職種 / 指導科目 職種 日本語教育 (コード 691 ) 指導科目 日本語教育(ハッサン二世大) (現地公用語[ 仏 語 ]) Enseignement de la Langue Japonaise	区分 (長期のみ) <input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望期間 <input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
モロッコ				1 年度 次隊	19年3月 から
				2 年度 次隊	
				3 年度 次隊	
大分類: 人的資源		分野: 主要産業開発支援		プログラム名: その他(文化・観光開発)	
中・小分類: 教育		課題: 人材育成			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省 (現地公用語) Ministère de l'Enseignement Supérieur				
	2) 配属先名 (日本語) ハッサン二世大学カサブランカ校 (現地公用語) Université Hassan 2 -Casablanca				
	3) 配属先所在地 首都( ラバト )から 南西 方向 91 Km カサブランカ 主要都市( ラバト )までの交通手段及び所要時間( 電車 で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2005年4月からSVが人文学部で日本語コースの公開講座を運営している。配属先のカサブランカ校の人文学部はハッサン2世大学モハマディア校が擁する5学部のうちのひとつである。5学部のうち3学部(人文学部、理工学部、法経社会学部)がモハマディアに、2学部(人文学部、理学部)がカサブランカ校にキャンパスを有する。同SVの任期は2007年に4月までである。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) SVが運営している日本語コース公開講座は入門クラスが2クラスで各クラス週2回(1コマ2H)の授業で、土曜日は大学以外からの受講者を対象として1クラス(2H)の授業が行われている。同SVが初代であったため、大学からの支援が当初はあまりなかったが、1年を過ぎた頃から、同SVの業績に応えるために専用教室が提供されるなど大学からの支援が見られるようになった。この状況を引き続き、同公開講座の運営を継続させるためにSV派遣を希望する。				
	2) 期待される具体的業務内容 「日本語」公開講座の運営 週5コマ(120分/1コマ)の授業: 大学生対象初心者2クラス2コマ。社会人対象初心者1クラス1コマ 日本語アシスタントの育成: 日本語レベルチェックテスト 日本関連各種イベント企画・運営: 弁論大会・日本展など				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ホワイトボード、ラジオカセットなど				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 学長、副学長・人文学部長・人文学副部長(50歳以上) 日本語教育アシスタント候補者: 2名(20代) 指導対象者: 学生・社会人(18~30歳) レベル: 日本語初心者		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 仏 語 (レベル: C ) <input checked="" type="radio"/> 又は 英 語 (レベル: B ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 大学付近が大衆的な地域で女性には不適 ・ 日本語教授法 理由: 業務に必要なため ・ 海外での教授経験 理由: 異文化理解のため				
概況	気候( 半乾燥気候 ) 気温( 5~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <b>通番: 902</b>
--------	-------------------------------

記入日:

調査者名: 武藤 功

要請番号 ( SL 235 - 06 - 0 - 03 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ケニア	職種 日本語教育 (コード 691)	○新規 ●交替 2代目	● 2年 ○ 1年 ○ 2ヶ月	JOCV		
	指導科目 日本語教育			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 英 語 ])			2	年度 次隊	
Japanese Language	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 人材育成		プログラム名: 青年及び成人学習ニーズ充足		
中・小分類: 教育		課題: 基礎教育の充実				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) エガトン大学 (現地公用語) Egerton University					
	3) 配属先所在地 首都( ナイロビ )から 南西 方向 170 Km ンジョロ(ナクル) 主要都市( ナクル )までの交通手段及び所要時間( タクシーで約 0.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ケニアで最も古い歴史を持つ教育期間で、1939年にイギリスのエガートン伯爵によって農業学校として設立、1987年に国立大学として認定された。現在8つの総合学部と42の学部があり、約3000人のスタッフと8000人の学生を抱えている、日本語コースは、文学・語学・言語学部の中に位置づけられており、選択科目となっている。初級～中級の日本語授業と、日本文化や習慣についての紹介を週/20時間程度の講義で実施している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在 シニア海外ボランティアが活動を行っており、17名の生徒を、日本語の習得度に応じて6段階のクラスに分けて授業を行っている。各クラスのレッスン時間は50分で週3回行っており、1つのコースは一学期(3ヶ月)25時間程度で行われる。コース終了時には、修了証書が受講者に発行される。配属先の日本語教育に対する理解は高く、日本語学科設立も検討しており、前任ボランティアの活動により授業方法の構築等がなされたが、引き続き生徒の語学レベル向上と、カウンターパートの指導レベル向上に対する協力が求められ後任要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 大学内の言語学部校舎内に、事務所兼教室として一室が提供され、各レベルのクラスに対して授業を行う。 1、大学の学生に対する授業 2、日本語コースのカリキュラム作成、教材の作成 3、学生の日本語学習動機付けを狙い、日本事情・文化の紹介 4、カウンターパートへの日本語指導・育成					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、カセットデッキ、ビデオデッキ、プロジェクター、P/C、プリンタ、各種教材(みんなの日本語初級、わくわく文法リスニング、歌から学ぶ日本語、写真パネル(社会生活、自然・余暇、行事))					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ/カウンターパートは20代の修士課程の学生1名、文学・語学・言語学部長 1名 指導対象者/18歳以上の学生(日本語学習歴 初級～中級)及び、学外からの受講希望者			6) 業務で使用する言語 ● 英語 語 (レベル: A ) ○ スワヒリ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 大学で活動するために不可欠な条件 ・ 日本語指導経験5年 理由: 日本語教育の中心的指導者となるため ・ 日本語教授法 理由: 日本語教師として不可欠な条件					
概地域況	気候( 高原 ) 気温( 10~35 ℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 902

記入日: 平成18年7月31日

調査者名: 松本 マツノ

要請番号 ( SL 316 - 06 - 0 - 18 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		記入日: 平成18年7月31日		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
チリ	職種 日本語教育 (コード 691)	○新規 ●交替 3代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 日本語・日本文化教育			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語 [ 西 語 ])			2	年度 次隊	
Idioma Japonés	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 社会的格差の是正		プログラム名: 地方開発支援		
中・小分類: 教育		課題: 地域振興				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) (現地公用語) —					
	2) 配属先名 (日本語) カトリカ・デル・ノルテ大学 (現地公用語) Universidad de Catolica del Norte					
	3) 配属先所在地 首都 ( サンティアゴ ) から 北 方向 1360 Km 第2州アントファガスタ市 主要都市 ( アントファガスタ ) までの交通手段及び所要時間 ( 飛行機で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) カトリカ・デル・ノルテ大学は1956年に設立された。アントファガスタ本校には、土木建築学、海洋科学、人文学、理学、地質工学、経営・経済学など6学部があり、また本校以外に、コキンボ海洋研究所、アタカマ考古学研究所、アルマソネス天文観測所を有するチリ北部最大の総合大学 (大学生: 約750名、院生: 約200名、教職員785名)。コキンボ海洋研究所に対しては、日本政府は1980年代初頭から現在まで、専門家派遣、プロジェクト、無償、第三国研修等を実施してきた。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同大学は、水産分野の協力を通じて日本と長い間良好な関係を築いており、日本の理解者も多い。英語教育を中心とした言語センターが拡張され、現在は日本語以外にフランス語やドイツ語コースも併設されている。初代SVの実施した日本文化紹介展、2代目SVが設立した日本語クラブや世界的に話題になっている「マンガ」の影響もあり、さらに日本への興味が高まったことにより引き続き要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 日本語コースの充実、拡大 2. カウンターパートの育成 3. 日本語クラブの拡充 4. 言語センター内での日本語コースの拡充					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター、電話などの事務機器					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル C/P 女性・大卒・20代後半、指導対象者は20歳前後の大学生			6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: C ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 日本語教授法 理由: 業務遂行上に必要 ・					
概況	気候 ( 乾燥地帯 )	気温 ( 15~30 ℃位)	電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄  
 現職教員特別参加制度:  
**通番: 902**

記入日: 平成18年7月5日

調査者名: 松本 マツノ

要請番号 ( SL 316 - 06 - 1 - 04 )		● JV⇄SV振替可		記入日: 平成18年7月5日	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
チリ	職種 日本語教育 (コード 691)	● 新規 ○ 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊
	指導科目 日本語教育(日本人会) (現地公用語[ 西 語 ]) Idioma Japonés			2	年度 次隊
				3	年度 次隊
大分類: 人的資源		分野: 社会的格差の是正		19年 3月 から	
中・小分類: 教育		課題: 地域振興		プログラム名: 地方開発支援	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) (現地公用語) —				
	2) 配属先名 (日本語) チリ中央日本人会 (現地公用語) Sociedad Japonesa de Beneficencia				
	3) 配属先所在地 首都( サンティアゴ市内 )から 方向 Km 首都圏州 ラス・コンデス区 主要都市( サンティアゴ市内 )までの交通手段及び所要時間( 時間 )				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同会は1949年に創立され、首都サンティアゴ及びサンティアゴ近郊に在住する日本人、日系人(1世~3世)およそ300人の会員数で組織、運営されている非営利団体。会員は、いくつかのグループを結成しており、各グループ代表から理事が選出され1年毎に交代する。日本文化をチリに普及する目的で、日本祭り、着物ショーなどの行事を実施している。また、これ以外にも同会は、日本語クラスその他、柔道、合気道、生け花、盆栽クラスなども行っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初代を引き継ぎ、直接学生の指導にあっているが、多くの受講生は社会人のため、授業は夜間となっている。受講者総数50名。金曜日を除く「月・火・木」は19:00~21:00、学習時間数50時間から250時間以上の者、「水」は18:45~20:45、学習時間数100時間、「土」は10:00~11:00、学習時間数70時間(7歳~13歳)となっており、土曜日以外は、16歳~60歳で日系人30%、チリ人70%の割合となっている。2006年4月、会員の日系2世がカウンターパートとして初級者クラスの一部を担当することになったことで、同C/Pを本格的に育成する目的で後任要請が挙げられた。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 現カウンターパートへの育成を目的としたアドバイス 2. 新たな現地教師の発掘を行い、日本語教師として育成するための支援 3. 日本語授業の一部担当(受講生の日本語レベルを、各種奨学制度への応募が可能となる実力までに向上させるための支援)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 CP (Windows)、プリンター 使用テキスト: スリーエーネットワーク「みんなの日本語」(副教材あり)、子供クラス - JICA作成の「にほんごドレミ」				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 女性(日系2世) 1名、20歳代、能力検定試験1級合格 対象者(受講者): 10歳代~60歳代(男女) 8割程度は初級レベル			6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: B ) ○ 語 (レベル: ) * JVIは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 日本語教授法 理由: 業務を遂行するため				
概地域	気候( 地中海気候 ) 気温( 4~30 ℃位 )		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )				



平成 18 年度 秋 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:  
通番: 902

記入日: 平成18年7月5日

調査者名: 松本 マツノ

要請番号 ( SL 316 - 06 - 1 - 05 )		● JV⇔SV振替可		要請理由 ( 要請理由 )		
国名	職種 / 指導科目	区分 ( 長期のみ )	派遣希望期間	派遣希望時期		
チリ	職種 日本語教育 (コード 691 )	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 日本語教育(センター)			1	年度 次隊	19 年 3 月 から
	( 現地公用語 [ 西 語 ] )			2	年度 次隊	
Idioma Japones	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 社会的格差の是正		プログラム名: 地域開発支援		
中・小分類: 教育		課題: 地域振興				
配属先概要	1) 受入省庁名 ( 日本語 ) ( 現地公用語 ) —					
	2) 配属先名 ( 日本語 ) チリ・アウストラル大学言語センター ( 現地公用語 ) Universidad Austral de CHILE ( Centro de Idiomas )					
	3) 配属先所在地 首都 ( サンティアゴ ) から 南 方向 800 Km 第10州バルディビア 主要都市 ( バルディビア ) までの交通手段及び所要時間 ( 飛行機で約 1 時間 )					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 ( 含む JICA 専門家、ボランティア ) 同大学は1954年9月に創立。1995年には語学教育センターが設立され、全学部学生と大学院及び聴講生を対象とした語学教育を実施している。2002年8月からは、日本語クラスが開設。この他英語 ( 教師14名 )、スペイン語 ( 教師2名 )、ドイツ語 ( 教師3名 ) を開講。2003年からは JICA / シニア海外ボランティアが活動しており、この他、ドイツ学術交流サービス ( DAAD / ドイツ語講師派遣 ) も活動している。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 ( プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む ) 日本語教育の充実を図ることが同センターの方針であり、会話、文法、読み書き指導、また上級コースといった日本語教育の充実を図るためネイティブスピーカーが必要と後任要請が出された。日本語コースは、Ⅰ 初級、Ⅱ 前中級、Ⅲ 中級を開講してきており、2006年3月から新たに Ⅳ 後中級が開講されている。月曜から木曜まで16:00~17:00 ( 学生への対応 )、17:30~19:00 / 19:10~20:40 の授業時間の中で各コース90分、週2回受講することになっている。受講者数約60名。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. カウンターパートに日本語教授に関するアドバイス、指導 2. 学生に対する日本語教育の指導 3. 上記Ⅰ 初級、Ⅱ 前中級コースに対する現地人教師への支援 4. Ⅲ 中級、Ⅳ 後中級の授業を担当し、講義スタイルの改善、発話重視の語学の展開、日本語教育の定着・促進 5. 日本の文化紹介					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、ビデオ、ラジオカセット、OHP など 「みんなの日本語初1」発行スリーエーネットワークなど					
	4) 配属先スタッフ・同僚 ( 男女別人数、地位、年齢層 ) 及び指導対象者の技術レベル カウンターパート : 女性 ( 1名 )、30歳代、 2006年2月~3月 ( 約2ヶ月間 ) まで国際交流基金「海外日本語教師短期研修」を受講		6) 業務で使用する言語 ● 西 語 ( レベル : C ) ● 又は 英 語 ( レベル : B ) * JV は派遣前訓練指定言語をチェック * SV は選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件 ( 資格、免許、性別 ) 及びその理由 ・ 教育経験2年 理由: 業務遂行において必須 ・					
概況	気候 ( 地中海気候 )	気温 ( 0~20 ℃位 )	電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 902

記入日: 平成18年6月11日

調査者名: 松本博富

要請番号 ( SL 364 - 06 - 1 - 08 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 松本博富		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パラグアイ	職種 日本語教育 (コード 691)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 日本語教育			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ 西 語 ])			2	年度 次隊	
Idioma Japonés	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源	分野: 貧困層への社会サービス		プログラム名: 基礎教育拡充			
中・小分類: 教育	課題: 初等・中等教育カリキュラムの改善					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educacion y Cultura					
	2) 配属先名 (日本語) 日本パラグアイ学院 (現地公用語) Colegio Japonés Paraguayo					
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km アスンシオン市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( )で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 日本パラグアイ学院は日本とパラグアイの両国民に対する教育機関として2001年に創立された私立学校で、生徒76名、教師13名(6名が非常勤)を擁する。現在在籍している生徒は、幼児保育園から小学5年生までであるが、生徒の進級に併せて受入れる学年を拡大することとしている。私立学校であることから政府からの予算はなく、人件費、運営費等はすべて生徒の登録料や月謝、また、日本人会連合会、日系農業協同組合中央会等の日系団体からの寄付で賄われている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 午前と午後の二部制をとるパラグアイにあって同校は午前と午後を通した一部制を導入し、当国の公用語であるスペイン語と日本語のバイリンガル教育に力を入れている。学校創立以来、当国の日系人教師が日本語教育を実施してきたが、これらの教師は日本語能力検定1級程度の能力を有しているものの、日本語教授法には精通しておらず、テキストを頼りに授業を実施している現状にある。これらの現状を改善すべく、日本語担当教師に対し日本語教授法の指導を行うと共に、同校の日本語教育カリキュラムの策定に寄与し、同校が実施している日本語教育を支援できる人材が求められている。なお、在籍している生徒の約20%は日系人の子弟であるが、ほとんどの家庭でスペイン語が使用されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 日本語の授業は生徒のレベルに応じた5つのクラスで毎日2コマ(1コマは45分)実施されており、現地教師1名と、同校が独自にインターネットを介して募集した本邦からのボランティア4名が指導に携わっている。同校の授業時間は8:00から16:00(昼休み:12:00~13:00)までとなっており、午後の2コマが日本語教育に充てられている。 ①同校の教師と協力しながら日本語教育のカリキュラムを策定する。 ②同校の教師とチーム・ティーチングの形で授業を実施しながら、教師に対して指導法等についての助言を与える。 ③教師間の連携促進を図る。 ④日本文化の理解促進を支援する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、ホワイトボード、カセットデッキ、テレビ、ビデオデッキ、各種テキスト等。					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・現地日本語教師1名(女性、30歳代、指導経験5年、日本語能力試験1級合格者) ・日本からのボランティア4名(男性2名・女性2名、20歳~30歳代、日本語教授法履修者) ・指導対象者:4歳から11歳の生徒76名(平成18年6月現在)。		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:C ) ● 又は 英 語 (レベル:C ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 日本語教授法 理由: 教師に対する教授法の指導も望まれているため					
概 地 況 域	気候( 亜熱帯 ) 気温( 5~40 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 902

記入日: 平成18年4月26日

調査者名: 石島 和彦

要請番号 ( SL 413 - 06 - 1 - 02 )		○ JV⇄SV振替可		調査者名: 石島 和彦	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パプアニュー ギニア	職種 日本語教育 (コード 691)	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	指導科目 日本語教育 (現地公用語[ 英 語 ]) Japanese Language Instructor			1 年度 次隊	19年 3月 から
2 年度 次隊	3 年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 教育		プログラム名: 社会・文化教育強化プログラム	
中・小分類: 教育		課題: 社会・文化教育強化			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Department of Education				
	2) 配属先名 (日本語) パプアニューギニア大学人文社会学部 (現地公用語) University of Papua New Guinea, School of Humanities and Social Science				
	3) 配属先所在地 首都(ポートモレスビー)から 方向 Km ポートモレスビー 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( )で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国で唯一の国立総合大学で次代の指導者となる人材を育成している。全学生数約3500名、教職員数約200名。年間予算29百万キナ(約11億2百万円)。大学への外国からの援助は多数実施されている。日本語コースは同校人文社会学部、言語コミュニケーション学科内に開設されており、外国語コースにはフランス人講師1名在籍、インドネシア人講師は現在募集中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 授業を行う際、従来は既存教材をその都度コピーし配布していたが、本年より市販テキストを導入し、学習効果の向上と学習進度が計れるような体制の確立を目指している。大学のマネージメント上の問題で、タイムテーブル内での日本語授業時間の確保もボランティアが行っているため、大学のガイドに設定されている週4時間の授業時間の確保が困難な状況である。現在は週3時間の授業を実施。日本語クラスは他の言語と比して人気が高く受講希望者は多い。一方で履修者の語学学習としての習熟度は低い。このため授業では語学のみならず社会、文化、政治経済などの紹介や説明、総合的な教育も期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 日本語クラスは選択教科の通年コースで、レベルに応じ日本語1から日本語4までのクラスを持つ。 ・日本語クラスを選択した学生に対し、前、後期各13週間、週3~4時間の授業を実施(1クラス年間78~104時間程度) ・学生に対し日本事情、文化の紹介 ・日本語クラスで使用するカリキュラムおよび教材の作成				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 スキャナー、メモリースティック、CDラジカセ、Word専用日本語OCRソフト、電卓、新日本語の基礎絵パネル、コピー機、プロジェクター、コンピュータ、プリンタ				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 人文社会学部スタッフ20名、教員65名、学生数約1300名 (内言語学科、スタッフ3名、教員11名、学生数約300名:06年度日本語履修者48名)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: A ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・運転免許 理由: 通勤・生活上で車両を利用するため ・男性 理由: 任国の治安安全上のため ・大学卒 理由: 大学で講義を担当するため ・日本語教授法 理由: 日本語教師として活動するため				
概況	気候( 熱帯雨林 ) 気温( 25~33 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 902

記入日: 平成18年7月7日

調査者名: 岡 裕子

要請番号 ( SL 416 - 06 - 1 - 01 )

JV⇄SV振替可

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
トンガ	職種 日本語教育 (コード 691)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	年度 次隊	19年3月 から
	指導科目 日本語教育			2	年度 次隊	
	(現地公用語[ 英 語 ]) Japanese Language Instructor			3	年度 次隊	

大分類: 人的資源

分野: 教育

中・小分類: 教育

課題: 基礎教育の改善

プログラム名: 基礎・情操教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 教育課程開発部 (現地公用語) Curriculum Development Unit
	3) 配属先所在地 首都(ヌクアロファ)から北方向 1 Km バイオラモトゥア地区、ヌクアロファ 主要都市(ヌクアロファ)までの交通手段及び所要時間(自転車約 0.2時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省教育課程開発部(CDU: Curriculum Development Unit)は、中等教育部門に属し、トンガの中等教育課程に関する業務全般(各学科シラバスの整備、教科書および教師用指導書の作成と改訂、教師向け研修会、教師の評価等)を実施している。教科は言語、人文、科学、数学、技術に分かれている。現在、CDUに勤務している職員数は13人、。教育省の年間予算は約115百万ドルであり、その内、教育開発、改善事業への予算は約2百万ドル

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) トンガでは、5つの中等教育機関及び教員養成学校で日本語コースが設けられており、日本語教師9名(JICAボランティア6名、トンガ人教諭3名)である。教科書は2002年に第2回改訂を済ませた4分冊がある。教科書原本作成から既に十余年を経つ中、トンガ人教諭が育つ等の日本語環境も大きく変化してきているため、教科書の全面的な改定作業に入っており、同作業全体を取りまとめる経験豊かな日本語教師が必要とされている。また、中等教育卒業認定試験及び南太平洋中等教育共通試験の作成は現職教師にその資格がないため、作成者が必要とされている。更には、日本文化紹介イベント等を促進する存在が必要とされており、以上の背景により長期ボランティアの派遣の要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 ①教科書の作成/改訂(他の日本語教師との共働) ②中等教育卒業認定試験(TSC)、南太平洋中等教育共通試験問題の作成から評価までの全過程における業務(比較文化レポート、リスニングテープ、オーラルテスト2件、試験問題、総括レポート) ③日本語部会が行う諸活動(例: 日本紹介イベント等)のオブザーバー	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC (Office Personal Edition 2003, WindowsXP Home Edition)、プリンター、スキャナー、コピー機	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 対象者: 共働する青年海外協力隊員日本語教師(5名)、トンガ人教師(3名) 技術水準: 日本語教育経験1~4年 学歴: 短大、大学卒 年齢: 20~30歳台	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>海外での実務経験 理由: 他日本語教師の取り纏めの役割がある為</li> <li>日本語教授法 理由: 試験問題の作成から評価まで行う為</li> </ul>	

概 地 況 域	気候( 亜熱帯 ) 気温( 18~28 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )